

平成30年

消 防 年 報

函館市消防本部

(平成31年(2019年)作成)

函館市民憲章

1. 真心あふれる函館市民、あたたかいまち
1. 健康で働く函館市民、にぎわうまち
1. 文化を誇る函館市民、はぐくむまち
1. 自然を生かす函館市民、きれいなまち
1. 郷土を愛する函館市民、のびゆくまち

安全都市宣言の趣旨

あらゆる災害を阻止して明るい街をつくりあげるため、このたび、函館市では全国にさきがけて市議会の議決を得て去る3月6日函館市を「安全都市」とする宣言を行った。

市内で日々発生する各種の災害を防止するためには市内の各界各層の協力により市民運動として推進することにより始めてその成果が揚がるものと確信し、市民1人1人の協力と関係各界の有機的連けいにより安全で明るい街函館が1日も早く実現することを期するものである。

宣 言

産業の近代化によって、わが国勢は著しい発展を遂げているが、他面においては、招かざる悲惨な災害がそのあとを絶たない。

幸福をもたらすべき産業文化の発展のかげに起る多数の災害により、市民生活に及ぼす有形無形の損失は計り知れないものがある。

われわれは、これら災害の絶滅を期するため、函館市の各界を打って一丸とする市民全体の力をもって強力にこれに対処しなければならないことを確信するものである。

ここに当市における安全組織の総力を結集し、市民生活の信条を安全第一として、災害のない、明るい都市建設に邁進するため、函館市を「安全都市」とする。

昭和36年3月6日

北海道函館市

は し が き

- 1 本書は、当市の消防現勢ならびに平成30年中の消防事務に関する諸般の事項を、平成31年(2019年)4月1日現在で集録したものです。
- 2 本書は、当市の消防事情を広く一般に紹介するとともに、職員の執務資料としての利用効果を考慮し、統計表は昨年中のもののほか過去数年を対比してまとめました。

平成31年4月

目 次

沿 革	消 防 団 員
函館市消防の沿革 ----- 1	団員の定員および実員 -----21
	団 員 の 配 置 -----21
市 勢	団員の勤続年数 -----23
消防機関配置図 ----- 6	団 員 の 年 齢 -----23
消防団分団配置図 ----- 8	
函館市人口・世帯の推移 -----10	消 防 音 楽 隊
消防吏員・消防車等の世帯人口割合 -----10	消 防 音 楽 隊 -----24
現 有 消 防 力 -----10	
平成30年主要行事等 -----11	消 防 施 設
	消 防 庁 舎 -----25
消 防 機 構	車 両 配 置 -----26
消 防 機 構 -----12	ポ ン プ 車 -----26
事 務 分 掌 -----13	タ ン ク 車 -----27
消 防 予 算 -----14	特 殊 車 両 -----28
一般会計との比較 -----14	そ の 他 の 車 両 -----29
常 備 消 防 費 -----14	消防団関係車両 -----30
非 常 備 消 防 費 -----14	小型動力ポンプ -----31
	消防・救急車両経過年数 -----32
消 防 職 員	消防水利設置状況 -----33
職 員 配 置 状 況 -----15	消火栓配水管径調 -----33
階級別職員の勤続年数 -----16	空気呼吸器の保有状況 -----34
階級別職員の年齢 -----17	泡消火薬剤および器具の保有状況 -----34
任用および退職 -----18	ホース保有状況 -----34
公 務 災 害 調 -----18	特 殊 資 機 材 -----35
消 防 職 員 表 彰 -----18	通 信 ・ 気 象 施 設 -----36
学校教育・職員研修・市職員研修 -----19	消防緊急情報システム構成図 -----37
職員の免許・特殊技能資格取得状況調 -----20	

消 防 活 動

消 火 活 動	38
救 助 活 動	39
119 番等の受信状況	40
月別気象統計	40

救 急 活 動

救 急 活 動	41
救急活動の推移	41
事故別救急状況	41
月別出場状況	42
時間別出場状況	42
曜日別出場状況	43
病院別搬送状況	43
年齢別搬送人員	43
救急隊発足以降の救急活動状況	44
応急手当普及啓発活動状況	45

火 災 統 計

火 災 統 計	46
月別火災出動状況	46
曜日別火災状況	47
署所別火災調	47
時間別火災状況	48
覚知別火災状況	49
覚知別出動状況	49
月別火災件数	50
火災による死傷者調	50
火災による死者の実態	51
原因別火災件数	52
最近3ヵ年の主な火災原因	53
査察対象物別火災状況	54
自治体消防発足以降の火災状況	55

予 防 活 動

立入検査・防火訪問	57
講習実施状況	57
建築同意調	58
業態別同意調	59
防火対象物業態別調	60
用途別中高層建築物調べ	61
広報宣伝	62
少年消防クラブ結成状況	62
婦人防火クラブ結成状況	62
火災予防運動実施状況	63
危険物安全週間実施状況	63
毎月21日「防火の日」活動状況	64
自主防火活動推進状況調	64
消防協力団体活動状況	65
危険物施設数・許可等処理件数	66
受持別危険物許可施設数	67
危険物許可数量調(1)(市内全許可施設)	68
危険物許可数量調(2)(油槽所)	70
少量危険物等施設数調	71
少量危険物貯蔵・取扱い数量調	71
指定可燃物貯蔵・取扱い数量調	71

函館市消防の沿革

1 創始時代（文化3年から明治27年まで87年間）

函館消防の起源は、1806年弁天町の大火に鑑み、箱館奉行が「日月消防組」を創設したことに始まり、明治元年箱館戦争に際して一時これを解消し、翌明治2年、函館開拓使支庁の監督の下に私立消防組「山の上組」外5組が組織され、明治9年には新たに函館組、ポンプ組の2組からなる官立消防組を組織した。

その後、明治18年私立消防組を廃止して官立消防組と合併させ、警察署長の指揮の下に1番組から5番組までの公設消防組となった。

2 消防組時代（明治27年から昭和14年まで45年間）

明治27年勅令消防組規則の施行により、従来の5組を廃止して1組とし函館消防組を組織、部制とした。

3 警防団時代（昭和14年から昭和18年まで4年間）

昭和14年勅令警防団令の施行により、従来の函館消防組を改組し函館警防団常備消防部となった。

4 官設消防署時代（昭和18年から昭和23年まで5年間）

昭和18年7月勅令特設消防署設置規程の施行により、官設の函館消防署が設置され、函館警防団常備消防部は人員、施設共に函館市から北海道庁所管の函館消防署へ移管となった。

5 自治体消防時代（昭和23年から現在まで71年）

昭和23年3月消防組織法の施行によって自治体消防となり、従来の官設函館消防署は北海道庁の所管を離れて人員、施設共に函館市に移管され、函館市消防本部および函館市消防署となった。

6 函館市消防の概要

函館は、明治以来100戸以上焼失の大火が28回にもおよび、特に、昭和9年3月21日に発生した火災は、11,105棟22,667世帯を焼失させ、死傷者が11,651名におよび世界大火史に残るものとなり、火災都市の名が全国的に知られることになった。大火が多かった主な原因は、当市の建築物の大部分が木造で、かつ密集しており、加えて10メートル以上の強風日数が年の3分の1以上にもおよび、火災の延焼拡大の危険性が宿命であったことなど、当市の気象的悪条件と建築様式に起因するところが多い。

これらの悪条件に対処するため、消防力の強化については特段の努力が払われてきた。明治9年に蒸気ポンプを購入したのを始め、明治22年に水道の布設とともに消火栓を設置、大正8年には米国製大型消防車アーレンス・フォックス号を、大正13年にはMM式火災報知機、昭和21年には水槽付消防車を導入するなど、早くから施設強化に力を注いだ。また、急増する中高層建築物火災や人命救助等に対処するため、昭和40年3月に屈折はしご車、昭和41年2月に化学消防車を、昭和45年3月には32メートル級はしご車と救助工作車を購入して立体的化学消防体制の充実を、昭和62年10月には救助体制の充実強化を図るため、隊員10名をもって特別救助隊を発足、さらに水難救助器具を購入し平成3年5月に水難救助業務を開始、平成21年4月には高度救助用資機材等を備えた高度救助隊に移行するなど、時代に即応した新鋭消防

車や特殊消防車、消防資機材の整備に努めてきた。救急業務については、昭和39年6月隊員7名、救急車1台をもって業務開始し、平成6年度には高規格救急車の運用を開始した。その後、増加する救急需要に対応するため、平成12年7月20日に東消防署古川出張所へ当時5台目となる救急車を配置し増隊を図った。また、平成17年4月1日に亀田消防署亀田本町出張所へ高規格救急車を配置、さらに、道南ドクターヘリの運航や高齢化の進展等による救急需要のさらなる増加に対応するため、平成27年4月1日、東消防署本通出張所に高規格救急車を配置したほか、恵山出張所と楸法華出張所を統合した日ノ浜出張所へも高規格救急車を配置、救急隊9隊の体制で全てを高規格救急車による運用とし、救急体制の充実強化を図った。

一方、庁舎関係については、昭和41年12月に懸案であった銭亀沢村との合併が実現、昭和42年12月26日新庁舎の古川出張所に人員、車両を配置した。また、昭和44年4月1日に港出張所、昭和46年5月1日には花園出張所を開設するとともに、従来からの木造庁舎の不燃化建替計画により、昭和48年に新川・万代両出張所を、さらに同年12月の隣接亀田市との大型合併実現により、昭和49年に亀田本町出張所を新築、昭和59年には、発展めざましい亀田地域に鍛冶出張所を新設した。しかし、市の東部や北部地区への人口流動による市街地の拡大が顕著となってきたことから、全市的見地から効率的消防体制と行政サービスの均衡化を図るため、昭和62年「消防庁舎の再配置計画」を策定し、この計画に基づき平成元年度から2ヵ年事業として、コミュニティー消防センターを併設した消防本部・西消防署庁舎の新築工事に着手、平成3年3月に竣工し同年4月1日から業務を開始、これにあわせて豊川出張所を東雲出張所に統合した。

また、新川・万代両出張所を統合するため出張所庁舎を新築、平成4年4月1日から大縄出張所として業務を開始、さらには、桔梗地域に桔梗出張所を新設、平成5年4月1日から業務を開始し、あわせて整備工場と消防総合訓練センターも同一敷地内に完成して運用を開始させ、また、同年12月には老朽化した弥生出張所を全面改築し、仮眠室を個室化したほか地域の景観に沿ったものにした。

この間、自治体消防発足当時、1本部1署制であった消防機構を昭和48年4月から1本部2署制に、同年12月1日には亀田市との合併を契機に1本部3署制とした。さらに、平成5年4月には本部3課制を4課制とし、東雲・的場・美原の各出張所をそれぞれ西・東・亀田の各消防署に統合し、業務の効率化を図った。平成13年4月には函館市の第3次行財政改革に基づく大部大課制のなかで、本部4課制を3課制とするなど、新たな消防行政の課題や多様な市民ニーズに柔軟に対応できるよう、消防機構の見直しを図った。

また、平成16年8月には、救急件数の増加、人口の減少および市街地形成の変化など近年の消防を取り巻く環境を踏まえ、新たな消防体制を構築するため、「消防組織機構再編計画」を策定し、組織の見直しにあわせ庁舎整備を進めることとし、同年12月1日には戸井町、恵山町、楸法華村および南茅部町が編入合併となったことから、各町村の消防署を東消防署管轄の南茅部支署、戸井出張所、恵山出張所、楸法華出張所とした。平成17年3月31日に西消防署港出張所を亀田消防署亀田本町出張所に統合させるため閉庁、平成18年4月1日には、組織を大きく見直し、2署制とするため西消防署と亀田消防署を統合して北消防署とし、東消防署を高松町に移転して庁舎を新築、あわせて同署湯川出張所を廃止した。また、消防本部に

救急課を新設、亀田本町出張所を亀田本町支署、旧東消防署を的場支署とし、これにより1本部（4課）2消防署3支署11出張所となった。次いで、全面改築していた亀田本町支署庁舎が平成19年3月に竣工、平成20年3月31日をもって松陰出張所を的場支署に統合するため閉庁、平成21年3月には全面改築した的場支署庁舎が竣工し、平成22年4月1日には、古川出張所と戸井出張所を統合した小安出張所の庁舎を新築した。さらに、花園出張所と鍛冶出張所を統合した本通出張所の庁舎を新築し平成23年4月1日から業務を開始、平成24年3月には全面改築していた北消防署が竣工、平成25年4月1日には、弥生出張所と青柳出張所を統合した末広出張所の庁舎を新築、体制を1本部（4課）2消防署3支署7出張所に再編し、次いで平成26年3月には庁舎を移転し、南茅部支署が竣工、平成27年4月1日には恵山出張所と榎法華出張所を統合した日ノ浜出張所の新築をもって、平成16年に策定した「消防組織機構再編計画」が完了し、1本部2消防署3支署6出張所に再編して防災体制の強化と効率化を図った。さらに、平成28年4月1日には消防指令業務の重要度や困難性に鑑み、消防指令センターを独立させ指令1課、指令2課を、違反処理等の指導業務強化を目的とし、指導課をそれぞれ新設した。

通信施設については、昭和46年10月15日通信指令室を新築して消防救急指令装置を設置し、ふくそうする消防・救急の通信指令を一元化して効率化を図ってきたが、同施設の経年老朽化と複雑多様化する災害に対応できる通信施設の整備を進め、消防本部庁舎新築に併せ、平成2年4月1日庁舎新築第1期工事完了と同時に、コンピューター搭載の消防緊急情報システムに更新した。平成4年12月4日からは函館市ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業により消防本部と市福祉事務所にセンターを設け、消防緊急情報システムと完全連動させた。また、平成12年4月1日にはシステムを最新のシステムに更新するとともに、119番通報の発信場所を特定できる「発信地表示システム」を導入し、災害事案処理の迅速化を図り、平成14年12月1日に老朽化していた電話交換装置3機を最新デジタル電子交換装置へ更新した。

さらには、平成18年4月1日、戸井町、恵山町、榎法華村、南茅部町との合併後からの懸案事項であった合併地域からの119番通報の受信と発信地表示や消防組織機構再編に対応する消防通信システムの整備強化を図るとともに、平成24年4月1日には、消防緊急情報システムの更新等に伴い通信指令室を改修し、災害事案処理の迅速化を図った。

平成28年4月1日からは、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ変更し運用を開始、不感地帯の解消や秘匿性の向上、電波の有効活用が可能となった。

また、平成30年4月1日には、消防緊急情報システムのソフトウェアを更新するとともに、外国人観光客等からの119番通報に迅速・的確に対応するため、119番通報多言語通訳サービスの運用を開始した。

消防団については、平成16年12月1日の市町村合併に伴い、5団46分団からなる連合消防団を組織し、地域に密着した防災機関の確立に努めていたが、平成21年4月1日から、消防団組織の見直しにより、戸井消防団第1分団と第6分団を統合し、第1分団としたことにより、函館市の消防団体制を5団45分団とし、平成25年4月1日には、災害発生時の拠点場所として旧弥生出張所を函館消防団活動拠点施設として運用を開始

した。

平成22年度には、地域防災力の中核となる消防団の救助技術向上を図るため、総務省消防庁から消火資機材のほか、救助資機材を装備した多機能型車両の無償貸与を受け、平成25年度には一般社団法人日本損害保険協会から軽消防自動車（小型動力ポンプ積載）の寄贈があった。

表彰関係では、消防庁長官から竿頭綬が平成13年3月8日および平成30年3月7日に戸井消防団、平成20年3月7日に南茅部消防団、平成21年3月6日に函館消防団、椴法華消防団（函館市消防団は平成29年3月8日にも函館市消防本部と連名で授与）、平成22年3月5日に恵山消防団へ、また、表彰旗が平成22年3月5日に戸井消防団、平成26年3月5日に南茅部消防団、平成28年3月9日椴法華消防団、平成29年3月8日恵山消防団へそれぞれ授与された。

一方予防行政については、一般住宅への防火訪問等による住宅用火災警報器の設置促進を図り、また、査察対象物の立入検査を通じて、消防用設備等の維持管理はもとより、市民との対話による心の通った消防行政と自主防火管理の徹底に努めており、さらにこれらを市民一人ひとりのものとするため、昭和9年3月21日の函館大火にちなんで毎月21日を「防火の日」と定め、きめ細かい予防活動を展開している。

この間当市では、昭和28年3月国家消防本部から優良消防機関として第1回の表彰を受けた。また、昭和35年7月1日「国民安全の日」が創設されたが、防火思想の普及と消防力の充実に特に優秀な成績をあげ、国民安全に寄与したものとして全国の消防機関に先がけて第1回の内閣総理大臣表彰を受賞、翌36年3月6日には全国で初めて市議会の議決により「安全都市」を宣言し、市民と消防機関とが一体となり災害のない、明るい都市建設を目指している。

平成23年3月3日、平成29年3月8日には、優良消防機関として消防庁長官から竿頭綬が授与された。

広域応援については、平成5年7月12日発生の北海道南西沖地震の際に、被害の最も大きかった奥尻島へ60名の職員を派遣し、救援活動等に従事、その功績が認められ平成6年7月28日に消防庁長官表彰を受賞した。また、平成12年3月30日から平成12年5月19日の51日間に有珠山噴火災害に延べ人員896名、延べ車両245台を派遣し、救援救護活動等に従事、平成12年8月18日に消防庁長官褒状を授与され、平成13年8月30日には北海道知事表彰を受章した。平成15年9月28日に発生した苫小牧出光興産(株)北海道製油所タンク火災に際し、火災発生の際のあるタンクの危険排除のため予防支援活動の応援体制が実施され、平成15年10月11日の第1次応援隊から平成15年10月21日の第3次応援隊までの11日間に延べ人員83名、延べ車両26台を派遣し、支援活動等に従事、その功績が認められ、平成15年12月22日に北海道知事表彰を受章した。さらに、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の際に、最も被害の大きかった勇払郡厚真町へ9月6日から10日までの5日間に延べ人員24名、延べ車両6台を派遣し、救助活動等に従事、その功績が認められ、平成31年3月18日に北海道知事表彰を受章した。

その他として、平成17年9月6日、7日に緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加部隊174隊、参加人員690名で開催予定であったが、台風14号の来襲により訓練前日に中止が決定となった。

また、平成20年7月7日から9日までの3日間の日程で北海道洞爺湖サミットが開催されたことに伴い、消防特別警戒部隊として5日から11日までの7日間に指揮隊8名、救助隊10名、予防警戒員2名の計20名を派遣し警戒活動等に従事し、平成20年9月10日に消防庁長官から褒状を授与された。

さらに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴い、緊急消防援助隊北海道隊として3月16日から5月1日まで宮城県石巻市へ救助隊や後方支援隊等、延べ21隊、人員71名を派遣し、行方不明者の捜索活動等に従事した。

平成30年中の火災発生状況については、火災件数59件、焼損床面積582平方メートル、死者5名で前年に比べ火災件数は約2パーセントの減となり、自治体消防発足以来最少件数であった。一方で、救急出場については、出場件数16,174件、搬送人員は15,241人となっており、前年に比べ出場件数で677件、搬送人員で604人増加し、出場件数、搬送人員とも救急業務開始以来最多となった。

平成30年度中の消防車両の整備については、水槽付消防ポンプ自動車1台、水難救助車1台、火災原因調査車1台、高規格救急自動車1台、消防広報車1台および小型動力ポンプ付積載車1台を更新した。

寄付採納として、一般社団法人北海道消防設備協会函館支部から火災予防啓発広報物品、日本中央競馬会函館競馬場からバックボード（傷病者全身固定用担架）、株式会社カネス杉澤事業所から消防連絡車1台の寄贈があった。

消 防 機 関 配 置 図



	名 称	所 在 地
	消 防 本 部	東雲町 5 番 9 号
北 消 防 署	北 消 防 署 亀 田 本 町 支 署 末 広 出 張 所 大 縄 出 張 所 桔 梗 出 張 所	美原 3 丁 目 3 6 番 1 0 号 亀田本町 4 番 1 号 末広町 2 1 番 3 号 大縄町 2 0 番 1 号 桔梗町 3 8 6 番 地 1
東 消 防 署	東 消 防 署 的 場 支 署 本 通 出 張 所	高松町 2 6 9 番 地 2 的場町 2 5 番 3 4 号 本通 4 丁 目 1 7 番 3 5 号

南茅部・小安・恵山・楸法華地域



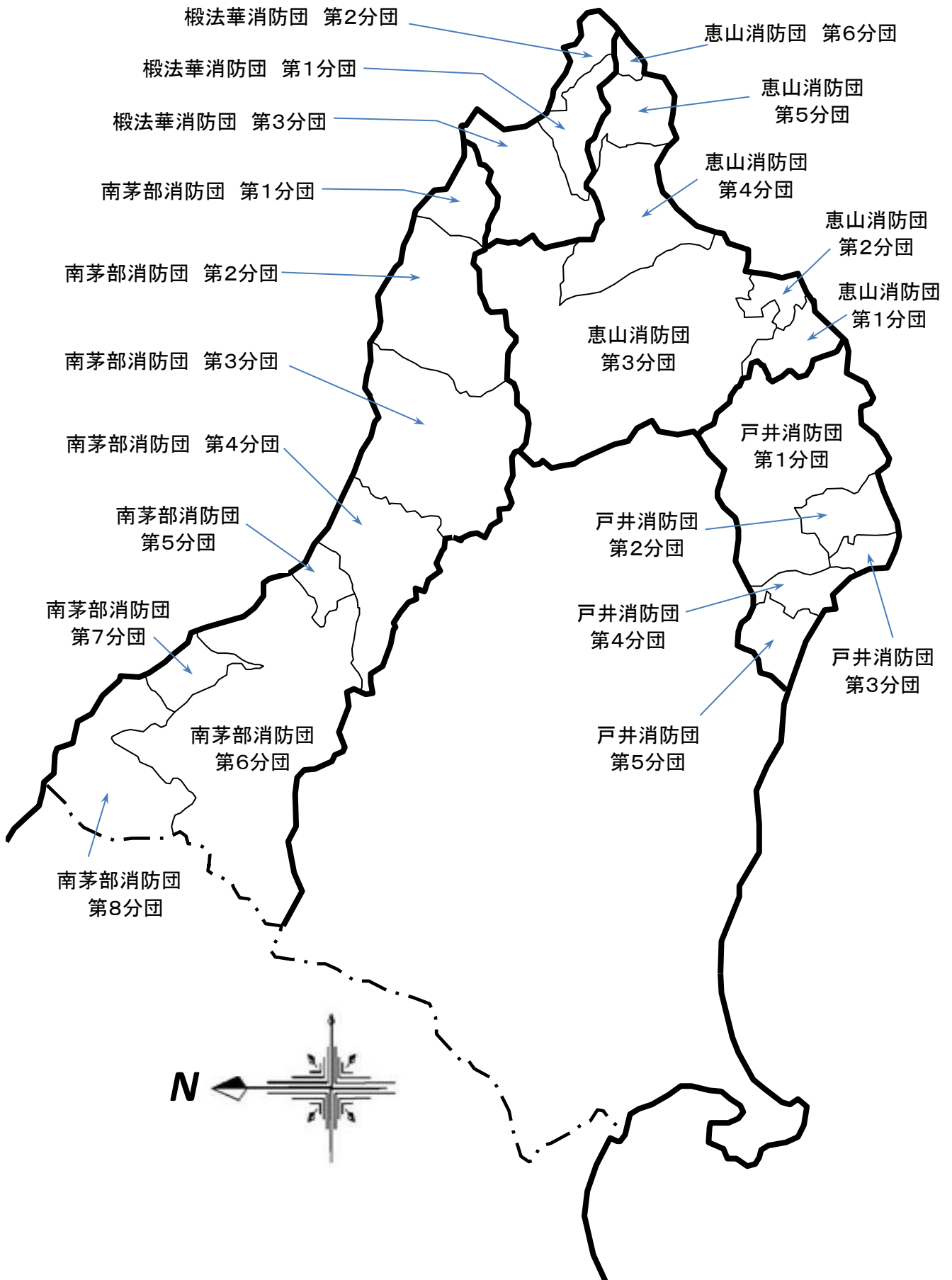
名称		所在地
東消防署	南茅部支署	川汲町1520番地2
	小安出張所	小安町525番地1
	日ノ浜出張所	日ノ浜町170番地7

消防団分団配置図

函館消防団



戸井・恵山・楸法華・南茅部消防団



函館市人口・世帯の推移

年 別	区 分	世 帯	人 口		
			男	女	計
昭 和	10	44,151	123,142	112,410	235,552
昭 和	15	44,113	112,437	111,770	224,207
昭 和	22	48,466	117,847	121,745	239,592
昭 和	25	51,662	122,942	129,805	252,747
昭 和	30	54,648	131,335	136,601	267,936
昭 和	35	62,128	130,037	141,126	271,163
昭 和	40	72,676	133,376	147,653	281,029
昭 和	45	83,921	138,356	153,930	292,286
昭 和	50	96,723	145,386	162,067	307,453
昭 和	55	107,538	151,468	168,686	320,154
昭 和	60	110,703	149,253	169,941	319,194
平 成	2	114,093	141,771	165,478	307,249
平 成	7	119,277	137,305	161,576	298,881
平 成	12	121,779	131,725	155,912	287,637
平 成	17	128,411	134,868	159,396	294,264
平 成	22	126,180	127,046	152,081	279,127
平 成	27	123,968	120,434	145,683	266,117
平 成	31	141,807	116,771	140,001	256,772

〔注〕 上記の人口・世帯は国勢調査による。

(ただし、31年の人口・世帯調査は3月末日の住民基本台帳による。)

消防吏員・消防車等の世帯人口割合

区 分	人 口	世 帯	面 積
函 館 市	256,772	141,807	677.87 km ²
消防吏員 1 人 当 り	648	358	1.71 km ²
消 防 車 1 台 当 り	5,463	3,017	14.4 km ²
署 所 1 箇 所 当 り	23,343	12,892	61.62 km ²

現有消防力

種 別	現 有	
	本部・署管理	団 管 理
署 所 の 数	11	
消防ポンプ自動車（水槽付含）	28	4
化 学 自 動 車	2	
は し ご 自 動 車	2	
救 助 工 作 車	2	
水 難 救 助 車	1	
指 揮 車	2	
搬 送 車	2	
救 急 自 動 車	14	
小 型 動 力 消 防 ポ ン プ	7	14
小 型 動 力 消 防 ポ ン プ 付 積 載 車	1	23
消 防 水 利	3,304	
消 防 吏 員	396	
消 防 団 員	1189(うち女性 75)	

平成30年主要行事等

1月 5日	消防出初式を函館アリーナにおいて実施
15日～21日	防災とボランティア週間における広報活動および応急手当普及活動を実施
23日・24日	文化財防火デーにあたり文化財施設の特別査察を実施
25日	文化財防火デーにあたり函館ハリストス正教会において消防訓練を実施
2月15日・16日	甲種防火管理新規講習を実施
4月20日～30日	春の火災予防運動を実施
26日・27日	甲種防火管理新規講習を実施
5月23日	株式会社カネス杉澤事業所から消防連絡車1台の寄贈を受ける
25日	防災管理新規講習を実施
6月 3日～ 9日	危険物安全週間を実施
5日・ 6日	昇任資格試験を実施
11日・12日	北海道救急医学会救急隊員部会30周年記念研修会および総会（札幌市）
7月13日	消防殉職・功労者消防碑において慰霊祭を実施
25日・26日	甲種防火管理新規講習を実施
27日	甲種防火管理再講習および防火・防災管理再講習を実施
8月28日	函館市防災総合訓練（防災関係機関）に参加（港町ふ頭）
29日	一般社団法人北海道消防設備協会函館支部から火災予防啓発広報物品の寄贈を受ける
31日	北海道消防大会に参加（石狩市）
9月 3日～26日	「救急の日」および「救急医療週間」にあたり応急手当普及啓発活動を実施
10月 3日	函館市防災総合訓練（住民参加型）に参加（函館市立上湯川小学校）
13日～21日	防火ポスター・絵画コンクールを実施
15日～31日	秋の火災予防運動を実施
25日・26日	甲種防火管理新規講習を実施
11月10日	第42回北海道救急医学会学術集会に参加（旭川市）
30日	日本中央競馬会函館競馬場からバックボード（傷病者全身固定用担架）の寄贈を受ける
12月 1日～31日	歳末火災特別警戒を実施

事務分掌

消防本部

庶務課

庶務係

- 1 職員の人事に関する事。
- 2 職員の保健および福利厚生に関する事。
- 3 文書に関する事。
- 4 公印の管守に関する事。
- 5 音楽隊に関する事。
- 6 その他他の課および課内の他の所管に属しないこと。

経理係

- 1 経理に関する事。
- 2 物品の購入および保管に関する事。
- 3 財産の管理に関する事。
- 4 消防施設の整備計画に関する事。

消防団係

- 1 消防団に関する事。

警防課

- 1 消防機器の整備に関する事。
- 2 消防機器に係る指導に関する事。
- 3 整備工場に関する事。

警防係

- 1 災害時の活動に関する事。
- 2 警防計画に関する事。
- 3 消防訓練に関する事。
- 4 職員の研修に関する事。
- 5 消防水利施設に関する事。
- 6 警防技術の調査研究に関する事。
- 7 緊急消防援助隊および消防の相互の応援に関する事。
- 8 その他課内の他の所管に属しない警防事務に関する事。

救助1係、救助2係

- 1 救助業務に関する事。
- 2 救助統計に関する事。
- 3 救助訓練に関する事。
- 4 消防総合訓練センターに関する事。

救急課

救急係

- 1 救急隊の運用に関する事。
- 2 救急隊員の指導養成に関する事。
- 3 救急業務に係る関係機関との連絡調整に関する事。
- 4 救急統計に関する事。
- 5 応急手当の普及および啓発に関する事。
- 6 その他救急業務に関する事。

予防課

予防係

- 1 火災予防の指導および広報に関する事。
- 2 建築許可等に係る同意に関する事。
- 3 防火対象物等の予防統計に関する事。
- 4 その他課内の他の所管に属しない予防事務に関する事。

調査1係、調査2係

- 1 火災の原因および損害の調査に関する事。
- 2 水火災等の調査および統計に関する事。

指導課

指導係

- 1 火災予防査察に関する事。
- 2 火災予防に係る違反処理に関する事。
- 3 その他課内の他の所管に属しない指導業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物製造所等の許認可に関する事。

- 2 危険物、指定可燃物等に関する事。

消防指令センター

- 1 通信施設の整備に関する事。
- 2 消防本部の情報ネットワークに関する事。

指令1課、指令2課

指令1係、指令2係

- 1 消防通信の運用および通信施設の維持管理に関する事。
- 2 出動および警備に係る消防通信指令に関する事。
- 3 火災警報および気象に関する事。
- 4 その他消防通信指令に関する事。

消防署

指揮1係、指揮2係

- 1 消防部隊の運用および統制に関する事。
- 2 消防部隊の安全管理に関する事。
- 3 警防技術の調査研究および指導に関する事。
- 4 火災の原因および損害の調査その他災害の調査ならびに統計に関する事。
- 5 公印の管守に関する事。
- 6 消防署の庶務に関する事。

警備1係、警備2係

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関する事。
- 2 救急および救助業務に関する事。
- 3 防衛計画および消防訓練に関する事。
- 4 職員の教養訓練に関する事。
- 5 消防地理および消防水利の調査保全に関する事。
- 6 消防機器の保全および点検に関する事。
- 7 火災予防査察に関する事。
- 8 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 9 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関する事。
- 10 消防団に関する事。
- 11 その他署内の他の所管に属しないこと。

予防係

- 1 消防用設備等の審査および検査に関する事。
- 2 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 3 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関する事。
- 4 予防統計に関する事。
- 5 その他予防事務に関する事。

指導係

- 1 火災予防査察に関する事。
- 2 火災予防に係る違反処理に関する事。
- 3 防火対象物の点検等に関する事。

救急隊

- 1 救急業務に関する事。
- 2 救急統計に関する事。
- 3 応急手当の講習および指導に関する事。
- 4 その他消防業務に関する事。

支署

警備1係、警備2係

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関する事。
- 2 機動的な消火活動に関する事。
(函館市東消防署南茅部支署を除く。)
- 3 救急および救助業務に関する事。
- 4 防衛計画および消防訓練に関する事。
- 5 職員の教養訓練に関する事。
- 6 消防地理および消防水利の調査保全に関する事。

- 7 消防機器の保全および点検に関する事。
- 8 火災予防査察に関する事。
- 9 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 10 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関する事。
- 11 公印の管守に関する事。
- 12 支署の庶務に関する事。
- 13 消防団に関する事。
- 14 その他消防業務に関する事。

救急隊

- 1 救急業務に関する事。
- 2 救急統計に関する事。
- 3 応急手当の講習および指導に関する事。
- 4 その他消防業務に関する事。

出張所

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関する事。
- 2 救急および救助業務に関する事。
- 3 防衛計画および消防訓練に関する事。
- 4 職員の教養訓練に関する事。
(函館市北消防署桔梗出張所に限る。)
- 5 職員の研修に関する事。
(函館市北消防署桔梗出張所に限る。)
- 6 消防地理および消防水利の調査保全に関する事。
- 7 消防機器の保全および点検に関する事。
- 8 消防総合訓練センターに関する事。
(函館市北消防署桔梗出張所に限る。)
- 9 火災予防査察に関する事。
- 10 火災予防の相談、指導および広報に関する事。
- 11 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関する事。
- 12 消防団に関する事。
- 13 その他消防業務に関する事。

消 防 予 算

区 分	平成31年度予算額	構 成 比
消 防 費	686,764,000 円	100.00%
常 備 消 防 費	510,748,000 円	74.37%
非 常 備 消 防 費	176,016,000 円	25.63%
1世帯当りの消防費	市民1人当りの消防費	
4,843 円	2,675 円	
消 防 職 員 費	3,038,929,000 円	

一般会計との比較

年度別予算	一 般 会 計	消 防 費	構 成 比
平成29年度 予算現額	139,656,790,000 円	690,362,000 円	0.49%
平成30年度 予算現額	133,997,655,000 円	694,418,000 円	0.52%
平成31年度 当初予算額	135,620,000,000 円	686,764,000 円	0.51%

常 備 消 防 費

管 理 運 営 費	117,831,000 円
消 防 活 動 費	271,267,000 円
消防緊急情報システム関係経費	97,551,000 円
消防庁舎、その他維持補修費	13,259,000 円
負 担 金	10,840,000 円
総 額	510,748,000 円

非 常 備 消 防 費

消 防 団 員 報 酬	87,169,000 円
管 理 運 営 費	28,025,000 円
消 防 活 動 費	30,213,000 円
消防団器具置場、その他維持補修費	216,000 円
負 担 金	29,336,000 円
分 団 事 務 費 交 付 金	1,057,000 円
総 額	176,016,000 円

職員配置状況

階級別		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計	
消防本部	消防長	1									1	
	次長		2								2	
	庶務課	課長			1							1
		(北海道防災航空室)						[1]				1
		(北海道消防学校)				[1]						1
		(総務部総務課)				[1]						1
		(病院局管理部庶務課主査兼函館病院事務局主査(道南ドクターヘリ事務局))					[1]					1
	庶務係				1	1	2		17		21	
	経理係				1	1	2		1		5	
	消防団係				1	1	1				3	
警防課	課長			1							1	
	警防係				1	1			1		3	
	車両整備担当				1	1					2	
	救助1・2係				2	4	16		2		24	
	救急課	課長			1							1
		救急係				1	1	1《2》				5
	予防課	課長			1							1
		予防係				1	1	2		1		5
		調査1・2係				2	2	2				6
	指導課	課長			1							1
指導係					1	1	1				3	
危険物係					1	1	1				3	
指令センター	センター長		(1)								0	
	副センター長			1							1	
	指令1課			1							1	
	指令1係				1	2	2				5	
	指令2課			1							1	
指令2係				1	2	2				5		
計		1	2	8	17	20	35	0	22	0	105	
北消防署	本署	署長・副署長		1	3							4
		予防係				1	1			1		3
		指導係				1	1					2
		指揮1・2係				2	4	2				8
		警備1・2係				2	2	6	1	14		25
		救急隊(北・末広)				2	4	11		3		20
	支田本町署	支署長			1							1
		警備1・2係				2	4	3		14		23
	出張所	救急隊				1	2	6		1		10
		末広出張所				1	1	4		5		11
大縄出張所					1	1	4		4		10	
計		0	1	4	14	21	39	1	47	0	127	
東消防署	本署	署長・副署長		1	3							4
		予防係				1	1	1				3
		指導係				1	1					2
		指揮1・2係				2	4	2				8
		警備1・2係				2	2	6《2》	1	12		25
		救急隊(東・本通・小安・日ノ浜)				4	8	17		9		38
	的場支署	支署長			1							1
		警備1・2係				2	4	6		10		22
	南茅部支署	救急隊				1	2	4		3		10
		支署長			1							1
警備1・2係					2	2	2《1》	2			9	
救急隊					1	2	4		3		10	
出張所	本通出張所				1	1	4		4		10	
	小安出張所				1	1	4《1》		4		11	
	日ノ浜出張所				1	1	4		4		10	
計		0	1	5	19	29	58	3	49	0	164	
総数		1	4	17	50	70	132	4	118	0	396	

※ () は次長兼務, [] は併任および派遣, 《 》 は再任用(短時間勤務)

階級別職員の勤続年数

勤続年数	階級	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	消 防	その他 の職員	計
		正 監	消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士		
1年未満										16	16
1年以上2年未満										10	10
2 " 3 "										17	17
3 " 4 "										18	18
4 " 5 "								3		18	21
5 " 6 "								5		13	18
6 " 7 "								10		12	22
7 " 8 "								6		12	18
8 " 9 "								6		2	8
9 " 10 "								7			7
10 " 11 "								1	6		7
11 " 12 "								3	16		19
12 " 13 "								1	5		6
13 " 14 "								3	4		7
14 " 15 "								6	9		15
15 " 16 "								8	6		14
16 " 17 "						1		4	5		10
17 " 18 "						1		1		1	3
18 " 19 "						2		6	1	1	10
19 " 20 "						1		3	1		5
20 " 21 "						2		2			4
21 " 22 "						2		3	2	1	8
22 " 23 "						1		6	2		9
23 " 24 "						1		6	2	1	10
24 " 25 "						1		6	6	2	15
25 " 26 "						2		1			3
26 " 27 "						3		2	4	1	10
27 " 28 "						1		2			3
28 " 29 "						1		1	1		3
29 " 30 "								1	1		2
30年以上		1	4	14	22	8	23				72
総 数		1	4	17	50	70	126	4	118		390
平均勤続年数		38.0	36.2	32.1	28.1	20.6	15.9	20.6	3.0		15.8

※再任用職員(6名)を除く

階級別職員の年齢

年齢 \ 階級	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
18								4		4
19								9		9
20								5		5
21								10		10
22								15		15
23								20		20
24								12		12
25								15		15
26						5		14		19
27						6		4		10
28						7		7		14
29						14		3		17
30						9				9
31						7				7
32					3	13				16
33					5	4				9
34					2	8				10
35					4	5				9
36					8	4	1			13
37					2					2
38				1	6	2	1			10
39					4	3	1			8
40				1	2	2				5
41				3	1	2				6
42				6	5	3				14
43				6	5	1				12
44				6	6	2				14
45				1	3	1				5
46					2	3	1			6
47			2		1					3
48				2		2				4
49				1	1	1				3
50			2		1	2				5
51				1	1	1				3
52			1	4		1				6
53			2	4		1				7
54			2		1	4				7
55			3	2		3				8
56		2	1	2	3	3				11
57		1	1	6	2	3				13
58	1	1	1			2				5
59			2	2	1	5				10
60										0
60 (再任用)						2				2
61 (再任用)						2				2
62 (再任用)						2				2
63 (再任用)										0
計	1	4	17	50	70	132	4	118	0	396
平均	58.0	56.8	53.8	48.2	41.3	38.0	39.8	23.4	0.0	36.4
再任用(6名)を除いた平均						37.4				36.2

任用および退職

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

区分	階級	消 防 正 監	消 防 消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	その他 の職員	計
採用	正 規								10		12
	再任用						2				
昇 任		1	1	1	2	6	15				26
退職	正 規		1		4	2	7		2		17
	再任用						1				

公務災害調

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

階 級	区 分	災 害 出 動 中	訓 練 中	業 務 中	そ の 他
	消 防 司 令 長				
	消 防 司 令				
	消 防 司 令 補				
	消 防 士 長		1	1	
	消 防 士				
	計	0	1	1	0

消防職員表彰

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

表彰区分	年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	消 防 庁 長 官	1	1	2
	北 海 道 知 事	14	25	16
	全 国 消 防 長 会 長	16	8	5
	全 国 消 防 協 会 長	1	1	1
	日 本 消 防 協 会 長	3	17	8
	北 海 道 消 防 協 会 長	5	16	15
消 防 長	火 災 防 ぎ よ			
	救 助			
	救 急	3		10
	永 年 功 勞			
	そ の 他		1	5
消 防 署 長	火 災 防 ぎ よ			
	救 助			
	救 急			
	そ の 他			

学校教育・職員研修・市職員研修

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

種別	階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
消防大学校	幹部科	2			2					
	上級幹部科									
	警防科									
	救助科	1			1					
	救急科									
	予防科									
	新任教官科									
北海道消防学校	初任教育	21							21	
	専科教育	警防科								
		予防査察科								
		危険物科								
		火災調査科	2				1	1		
		救急科	10					4		6
		救助科								
	幹部教育幹部科									
	特別教育	はしご自動車運用課程								
		水難救助課程	1				1			
	気管挿管再認定講習	7			2	5				
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管認定講習	2			1	1				
	処置拡大2行為講習	8					8			
救急救命九州研修所										
救急救命東京研修所	2					2				
消防本部新任者研修	10							10		
市職員研修	新任職員研修	7		1	6					
	人事評価者研修	3		3						
	クレーム対応研修	5					4		1	
	政策法務研修	1			1					
	コーチング研修	3			3					
	創造力・企画力向上研修	0								
	折衝力・交渉力向上研修	15					2	11	2	
	タイムマネジメント研修	4					4			
	説明力向上研修	3					1	1	1	
	職員国内視察研修	1					1			
メンタルヘルス研修	1			1						
計	109	0	0	5	16	15	32	0	41	

職員の免許・特殊技能資格取得状況調

階 級		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員
自動車運転・整備士	大 型	155		2	9	23	42	69	2	8	
	中 型	77				1	11	33	2	30	
	中 型 (8 t 限 定)	74	1	2	8	26	17	18		2	
	準 中 型										
	準 中 型 (5 t 限 定)	77						11		66	
	普 通	12									12
	シ ャ シ 整 備	3				1	1	1			
	ガ ソ リ ン 整 備	2				1		1			
危険物取扱者	ジ ー ゼ ル 整 備										
	甲 種	3				1		2			
	乙 種	108		2	9	23	28	37	1	8	
通信関係	丙 種	4				1	1	2			
	第 3 級 総 合 無 線 通 信 士										
	第 4 級 海 上 無 線 通 信 士										
	第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士	9		1		2	2	3		1	
	第 3 級 "	106	1		4	16	36	45		4	
消防設備関係	アマチュア無線技士	23		1	4	12	2	4			
	消防設備士	甲 種	11		1	1	5	2	2		
		乙 種	14		1	2	2	5	4		
	消防設備点検資格者	1 種									
		2 種	2				2				
		予 防 技 術 資 格 者				4	11	8	15		
	防火対象物点検資格者	防 火 査 察	38			4	11	8	15		
消 防 用 設 備 等		29			4	9	8	8			
危 険 物		12			1	4	5	2			
救急関係	防 火 対 象 物 点 検 資 格 者										
	救 急 救 命 士	72		1	2	9	21	25		14	
	救 急 資 格 者	救 急 標 準 課 程	131			2	14	25	63	3	24
		救 急 II 課 程	20		1	1	5	1	12		
救 急 I 課 程		5	1		2	1		1			
防 災 士	45	1		7	17	19	1				
玉 掛 技 能	69		1	6	16	20	25		1		
小 型 移 動 式 ク レ ーン 運 転	74		2	8	20	23	18	1	2		
床 上 ク レ ーン 運 転	1					1					
高 所 作 業 車 運 転 技 能	3				1		1		1		
タ イ ヤ の 空 気 充 て ん	1						1				
足 場 組 立 等 作 業 主 任 者	6		1	1	2	1	1				
有 機 溶 剤 作 業 主 任 者											
ガ ス 溶 接 技 能 講 習	29	1	1	6	6	5	6	3	1		
酸 素 欠 乏 危 険 作 業 主 任 者	49		1	6	16	13	13				
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 作 業 主 任 者	22				7	6	9				
衛 生 管 理 者	11		1		5	5					
潜 水 士	81		1	2	15	28	30	1	4		
小 型 船 舶 操 縦 士	38		1	2	12	11	10	1	1		
ボ イ ラ ー 技 師	10				3	1	2		4		
電 気 溶 接 技 師	12			2	4	4	2				
地 域 ス ポ ー ツ 指 導 員	3			1	1	1					
公 認 体 力 テ ス ト 判 定 員											
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 管 理 責 任 者	1						1				
低 圧 電 気 取 扱 者	2				1		1				

団員の定員および実員

平成31年4月1日現在

区分	階級								総数
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員		
定員	5	14	51	49	125	187	859	1,290	
実員	5	14	51	49	94	144	832	1,189	

団員の配置

函館市函館消防団

区分	階級								総数
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員		
本部	1	6	6	1(1)	7(2)	6(5)	43(36)	70(44)	
第1分団			1	1	2	3	19	26	
第2分団			1	1	1	3	14	20	
第3分団			1	1	1	2	6	11	
第4分団			1	1	2	3	17	24	
第5分団			1	1	3	4	27	36	
第6分団			1	1	3	4	24	33	
第7分団			1	1	2	3	9	16	
第8分団			1	2	3	5	23	34	
第9分団			1	1	2	4	20	28	
港分団			1	1	1	1	20	24	
花園分団			1	1	4	5	35	46	
上湯川分団			1	1	2	3	25	32	
鱒川分団			1	1	1	2	15	20	
銭亀第1分団			1	1	3	5	26	36	
銭亀第2分団			1	1	3	4	23	32	
銭亀第3分団			1	1	3	2	19	26	
銭亀第4分団			1	1	1	5	17	25	
亀田第1分団			1	1	2	3	24	31	
亀田第2分団			1	1	2	4	21	29	
亀田第3分団			1	1	2	3	22	29	
亀田第4分団			1	1	2	3	25	32	
亀田第5分団			1	2	4	6	35	48	
亀田第6分団			1	1	2	3	19	26	
	1	6	29	26(1)	58(2)	86(5)	528(36)	734(44)	

※ () は女性消防団員を内書きしたもの

函館市戸井消防団

区分	階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部		1	2					6(6)	9(6)
第 1 分 団				1	1	3	4	20	29
第 2 分 団				1	1	1	2	9	14
第 3 分 団				1	1	1	3	10	16
第 4 分 団				1	1	1	2	11	16
第 5 分 団				1	1	2	3	16	23
		1	2	5	5	8	14	72(6)	107(6)

函館市恵山消防団

区分	階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部		1	2						3
第 1 分 団				1	1	2	3	13(2)	20(2)
第 2 分 団				1	1	2	3	20(4)	27(4)
第 3 分 団				1	1	2	3	12(2)	19(2)
第 4 分 団				1	1	2	3	14(2)	21(2)
第 5 分 団				1	1	1	3	15(3)	21(3)
第 6 分 団				1	1	1	1	10(4)	14(4)
		1	2	6	6	9	16	84(17)	125(17)

函館市椴法華消防団

区分	階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部		1	2						3
第 1 分 団				1	1	1	1	9	13
第 2 分 団				1	1	1	2	11	16
第 3 分 団				1	1	2	3	11	18
		1	2	3	3	4	6	31	50

函館市南茅部消防団

区分	階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	総 数
本 部		1	2		1(1)	1(1)	2(2)	4(4)	11(8)
第 1 分 団				1	1	1	2	10	15
第 2 分 団				1	1	2	3	20	27
第 3 分 団				1	1	2	3	16	23
第 4 分 団				1	1	2	3	17	24
第 5 分 団				1	1	1	2	12	17
第 6 分 団				1	1	2	3	15	22
第 7 分 団				1	1	2	3	19	26
第 8 分 団				1	1	1	1	3	8
		1	2	8	9(1)	14(1)	22(2)	117(4)	173(8)

※ () は女性消防団員を内書きしたもの

団員の勤続年数

階級 区分	階級							総数
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
5年未満					4	1	249(34)	254(34)
5年以上					2	9	211(5)	222(5)
10年以上			1	4	4	16(4)	163(17)	188(21)
15年以上			2	9(1)	14(2)	51(1)	92(2)	168(6)
20年以上		1	8	9	21(1)	24(2)	60(3)	123(5)
25年以上	1	4	13	13(1)	28(1)	27	46	132(4)
30年以上	4	9	27	14	21	16	11	102
計	5	14	51	49(2)	94(3)	144(7)	832(63)	1,189(75)
平均	39.4	33.4	30.1	25.2	24.1	20.3	10.0	14.3

※ () は女性消防団員数を内書きしたもの

団員の年齢

階級 区分	階級							総数
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
20歳未満							8(1)	8(1)
20歳以上							51(3)	51(3)
25歳以上							67(2)	67(2)
30歳以上						6	110(4)	116(4)
35歳以上			1	1	5	15	140(12)	162(12)
40歳以上				5	5	20(4)	140(6)	170(10)
45歳以上			1	9	13(1)	29(2)	129(17)	181(22)
50歳以上	1	1	5	9(1)	19(1)	28(1)	101(9)	164(12)
55歳以上		2	20	11(1)	23(1)	26	48(6)	130(8)
60歳以上	4	11	24	14	29	20	38(2)	140
計	5	14	51	49(2)	94(3)	144(7)	832(63)	1,189(75)
平均	66.4	62.5	58.9	53.5	54.5	49.9	40.9	44.7

※ () は女性消防団員数を内書きしたもの

消 防 音 楽 隊

函館市消防音楽隊は、昭和 60 年 5 月 21 日に結成された。

音楽隊の目的は、奏楽によって消防職員および消防団員の情操の育成および士気の高揚を図り、併せて函館市および函館市民の公共的社会活動に寄与し、もって消防に対する認識を高め、火災予防および広報活動の効果を挙げることにある。

1 活 動 状 況 (平成30年中)

区 分	練 習	出 演			
		市関係	消防機関	その他	計
回 数	52	7	3		10

2 専 任 講 師 渡 邊 廣 氏

3 音楽隊配置状況

区 分	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
消 防 本 部	1		1	2			4
北 消 防 署		1	2	2		2	7
東 消 防 署		2		2		4	8
消防職員 (小計)	1	3	3	6		6	19
消 防 団 員	部長・班長・団員						24
総 数							43

4 楽 器 編 成

楽 器 名	ピ ツ コ ロ	フ ル ー ト	ク ラ リ ネ ッ ト	バ ス ク ラ リ ネ ッ ト	ソ プ ラ ノ サ ツ ク ス	ア ル ト サ ツ ク ス	テ ナ ー サ ツ ク ス	バ リ ト ン サ ツ ク ス	ト ラ ン ペ ッ ト	ホ ル ン	ユ ー フ オ ニ ウ ム	ト ロ ン ボ ー ン	チ ュ ー バ	パ ー カ ッ シ ョ ン	ベ ー ス	計
	隊 員 数			1			3	1		4			4	2	3	1
	1	1	5	1	1	2	1	1	3	3	1	3		1		24

消 防 庁 舎

名 称	所 在 地	建 物 構 造	建面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工年月	敷地面積 (㎡)
本 部	東雲町 5 番 9 号	鉄骨鉄筋 コンクリート造 6 階建	780.43	3,662.77	H 3. 3	1,688.77
消防資機材倉庫	東雲町 5 番 9 号	鉄骨造 2 階建	158.40	316.80	H 2. 3	庁舎と 同一敷地
北 消 防 署	美原 3 丁目 36 番 10 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	810.91	1,565.42	H24. 3	2,909.96
亀田本町支署	亀田本町 4 番 1 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	472.20	938.68	H19. 3	1,344.85
末 広 出 張 所	末広町 21 番 3 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	439.12	814.23	H25. 3	1,307.36
大 縄 出 張 所	大縄町 20 番 1 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	506.28	798.78	H 4. 3	902.54
桔 梗 出 張 所 本部整備工場	桔梗町 386 番地 1	鉄筋コンクリート造 2 階建	609.06	722.34	H 5. 3	5,551.08
消 防 総 合 訓練センター ・ 消防訓練塔 (主 塔)	桔梗町 386 番地 1	鉄骨鉄筋 コンクリート造 8 階建	129.20	499.20	H 5. 3	桔梗出張所と 同一敷地
・ 補助訓練塔 (副 塔)		鉄骨造 4 階建	73.77	193.49	H24. 3	
東 消 防 署	高松町 269 番地 2	鉄筋コンクリート造 2 階建	649.60	1,274.15	H18. 3	3,553.81
的 場 支 署	的場町 25 番 34 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	511.26	997.14	H21. 3	1,056.92
南 茅 部 支 署	川汲町 1520 番地 2	鉄筋コンクリート造 2 階建	407.61	800.00	H26. 3	1,271.75
本 通 出 張 所	本通 4 丁目 17 番 35 号	鉄筋コンクリート造 2 階建	378.54	745.48	H23. 3	787.10
小 安 出 張 所	小安町 525 番地 1	鉄筋コンクリート造 2 階建	383.42	760.00	H22. 3	1,328.41
日ノ浜出張所	日ノ浜町 170 番地 7	鉄筋コンクリート造 2 階建	408.11	804.30	H27. 3	1,874.44

車 両 配 置

車 両 種 別 配 置 計	ポ	タ	指	救	水	は	屈	化	搬	救	そ
	ン	ン	揮	助	難	し	折	学	送	急	の
	プ	ク	車	工	救	し	は	車	車	車	他
	車	車		作	助	ご	し				の
				車	車	車	ご				車
											両
消 防 本 部	17	1		2	1						12
北 消 防 支 署	10	1	1				1			2	3
亀 田 本 町 支 署	6	1	1					1	1	1	1
末 広 出 張 所	3		2							1	
大 縄 出 張 所	5	2	2							1	
東 的 場 支 署	2		2								1
本 通 出 張 支 署	11	1	2	1		1				2	4
南 茅 部 支 署	6	1	1					1	1	1	1
小 安 出 張 支 署	3		2							1	
日 ノ 浜 出 張 支 署	5		2							2	1
日 法 華 消 防 団 本 部	3		2							1	
	4		2							2	
	1		1							2	
消防車両等合計	53	6	22	2	2	1	1	2	2	14	
その他の車両合計	23										23
総 数	76										

ポ ン プ 車

区 分 配 置	車 名	整 理 番 号	購 入 年 月	馬 力	型 別	ポンプ製作所 および型式	級 別	経 過 年 数	備 考
北 消 防 署	日 野 (中型)	5	H25.03	210	CD-II	トライケミカル2段 バランスタービン	A2級	6	4WD ABS(ホースカー付)
亀 田 本 町 支 署	日 野 (中型)	6	H25.11	220	〃	森田2段 バランスタービン	〃	5	4WD ABS(ホースカー付)
大 縄 出 張 所	三 菱 (中型)	2	H08.03	195	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	23	4WD ABS(ホースカー付) 非常用
〃	三 菱 (中型)	3	H10.02	195	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	21	4WD ABS(ホースカー付) 非常用
東 消 防 署	日 野 (中型☆)	1	H18.02	220	〃	森田2段 バランスタービン	〃	13	4WD ABS
的 場 支 署	日 野 (中型)	7	H26.03	220	〃	トライケミカル2段 バランスタービン	〃	5	4WD ABS(ホースカー付)

※ 中型☆は車両総重量 5t 以上 8t 未満の車両

タンク車

区分 配置	車名	整理 番号	購入 年月	馬力	型式	ポンプ製作所 および型式	級別	経過 年数	備考 (積載水)
警防課	いすゞ (中型)	28	H24.03	210	II	日本機械2段 バランスタービン	A2級	7	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
北消防署	いすゞ (中型)	27	H24.03	210	〃	〃	〃	7	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	いすゞ (中型)	38	H13.03	225	〃	〃	〃	18	4WD ABS (2,000) 非常用
亀田本町支署	いすゞ (中型)	34	H28.02	210	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	3	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
末広出張所	日野 (中型)	26	H22.12	210	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	8	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	いすゞ (中型)	32	H04.02	195	〃	森田2段 バランスタービン	〃	27	(2,500) 非常用
大縄出張所	日野 (中型)	21	H20.02	219	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	11	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	三菱 (中型)	42	H15.02	220	〃	森田2段 バランスタービン	〃	16	4WD ABS (2,000) 非常用
桔梗出張所	いすゞ (中型)	23	H21.03	210	〃	森田2段 バランスタービン	〃	10	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	いすゞ (中型)	37	H09.01	210	〃	〃	〃	22	4WD ABS (2,000) 非常用
東消防署	日野 (中型)	30	H31.02	240	〃	ドライケミカル2段 バランスタービン	〃	0	4WD ABS (2,000)
〃	いすゞ (中型)	41	H14.02	225	〃	森田2段 バランスタービン	〃	17	4WD ABS (2,000) 非常用
的場支署	三菱 (中型)	22	H21.02	240	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	10	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
本通出張所	日野 (中型)	24	H22.03	210	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	9	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	いすゞ (中型)	120	H06.12	165	〃	森田2段 バランスタービン	〃	24	4WD (2,000) 非常用
南茅部支署	日野 (中型)	25	H22.03	210	〃	日本機械2段 バランスタービン	〃	9	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	いすゞ (中型)	20	H17.02	190	〃	森田2段 バランスタービン	〃	14	4WD (2,000) 非常用
小安出張所	いすゞ (中型)	35	H28.02	210	〃	吉谷機械製作所 バランスタービン	〃	3	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	いすゞ (中型)	36	H07.03	170	I-A	日本機械2段 バランスタービン	〃	24	4WD ABS (1,500) 非常用
日ノ浜出張所	日野 (中型)	29	H24.12	210	II	〃	〃	6	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
〃	日野 (中型)	133	H12.01	220	I-A	〃	A1級	19	4WD (1,600) 非常用
楢法華消防団本部	日野 (中型)	100	H12.10	220	II	森田2段 バランスタービン	A2級	18	4WD (2,000) 非常用

※ 中型☆は車両総重量 5t 以上 8t 未満の車両

特 殊 車 両

車 種	区 分 配 置	車 名	整理 番号	購 入 年 月	馬力	型式	ポンプ製作所 および型式	級 別	経過 年数	備 考
指 揮 車	北 署	トヨタ	60	H23.10	151		CBF-TRH226S	指定 なし	7	4WD ABS AT
〃	東 署	三菱	79	H17.02	180		LA-V73W	〃	14	4WD ABS AT
化 学 車	亀 本	日野 (中型)	40	H11.03	215	II型	森田2段 バランスタービン	A2級	20	4WD ABS 薬液槽(500) 水(1,500)
〃	的 場	日野 (大型)	39	H30.01	220	II型	森田1段 ホリユートポンプ	A2級	1	薬液槽(500) 水(1,500)(ホースカー付)
救 助 工 作 車	警防課	日野 (大型)	80	H27.03	380	III型	QDG-FR1APEA改	指定 なし	4	4WD ABS(ウインチ, 小型クレーン, 照明付)
〃	〃	日野 (大型)	82	H19.01	220	III型	ADG-GX7JGWA改	〃	12	4WD ABS(ウインチ, 小型クレーン, 照明付)
水 難 救 助 車	警防課	いすゞ (中型)	81	H31.01	210		2PG-FSS90S2	〃	0	4WD ABS AT
屈折はしご車	北 署	日野 (大型)	65	H17.03	313		日本機械2段 バランスタービン	A1級	14	25m級 大量放水 AT
は し ご 車	東 署	日野 (大型)	68	H28.12	380		QDG-PR1APEF	指定 なし	2	40m級 4WS ABS
資機材搬送車	亀 本	いすゞ (中型☆)	61	H28.12	210		TKG-FRR90S2 (フォワード)	指定 なし	2	(3人乗り)煙クレーン付, 2t積
〃	的 場	三菱 (中型☆)	58	H25.03	150		TKG-FGB70 (三菱キャンター)	〃	6	4WD (3人乗り)3t積
救 急 車	救急課	トヨタ	98	H20.03	151		CBF-TRH226S	高規格	11	4WD ABS AT 非常用
〃	北 署	トヨタ	92	H29.12	151		CBF-TRH226S	〃	1	4WD ABS AT
〃	〃	トヨタ	91	H22.05	151		CBF-TRH226S	〃	8	4WD ABS AT 非常用
〃	亀 本	トヨタ	95	H29.12	151		CBF-TRH226S	〃	1	4WD ABS AT
〃	末 広	日産	89	H27.02	240		CBF-FPWGE50改	〃	4	4WD ABS AT
〃	東 署	トヨタ	90	H29.02	151		CBF-TRH226S	〃	2	4WD ABS AT
〃	〃	日産	96	H20.03	240		ABF-FPWGE50改	〃	11	4WD ABS AT 非常用
〃	的 場	トヨタ	93	H31.02	151		CBF-TRH226S	〃	0	4WD ABS AT
〃	南茅部	日産	86	H24.12	240		CBF-FPWGE50改	〃	6	4WD ABS AT
〃	〃	トヨタ	97	H20.03	151		CBF-TRH226S	〃	11	4WD ABS AT 非常用
〃	本 通	日産	84	H28.02	230		CBF-FPWGE50改	〃	3	4WD ABS AT
〃	小 安	日産	88	H27.03	240		CBF-FPWGE50改	〃	4	4WD ABS AT
〃	日ノ浜	日産	87	H26.03	240		CBF-FPWGE50改	〃	5	4WD ABS AT
〃	〃	日産	85	H23.11	240		CBF-FPWGE50改	〃	7	4WD ABS AT 非常用

※ 中型☆は車両総重量 5t 以上 8t 未満の車両

その他の車両

区分 配置	車名	整理 番号	購入 年月	馬力	型式	種別	備考
庶務課	トヨタ	63	H29.3	152	DBA-ZRR85G(ノア)	乗用車	4WD(7人乗り)AT
〃	マツダ	74	H23.03	144	DBA-CCEAW(ヒュンテ)	〃	4WD(8人乗り)AT
〃	いすゞ	128	S63.11	110	P-NKR58E改	積載車	B3級(代車用)
警防課	マツダ	77	H27.02	144	DBA-CCEAW(ヒュンテ)	司令車	4WD(8人乗り)AT
〃	日産	78	H10.12	100	KG-CWMGE24(キャラバン)	広報車	4WD(5人乗り)
〃	トヨタ	72	H09.12	91	KC-LH129V(ハイエースバン)	〃	4WD(6人乗り)1.0t積
〃	三菱 (中型)	71	H19.05	160	PA-BE64DG(ローザ)	動員車	(29人乗り)
救急課	スズキ	59	H20.04	129	DBA-SNC25(ランディ)	救急指導車	4WD(8人乗り)AT
予防課	トヨタ	76	H31.2	160	CBF-TRH226K(ハイエース)	調査車	4WD(5人乗り)AT
指導課	マツダ	62	H28.12	139	DBA-CWEAW(フレマシー)	広報車	4WD(7人乗り)
〃	トヨタ	75	H12.11	110	GG-AE109V(カローラバン)	〃	4WD(5人乗り)0.25t積
指令課	日産	64	H30.5	109	DBF-VZNY12(ADバン)	乗用車	4WD(5人乗り)0.25t積
北消防署	スズキ	51	H20.08	110	DBA-ZD21S(スイフト)	救急指導車	4WD(5人乗り)AT
〃	三菱	52	H17.03	90	DBE-CS2V(ランサーカーゴ)	広報車	4WD(5人乗り)0.15t積
〃	トヨタ	57	H29.12	130	DBA-ZGM15G(アイリス)	〃	4WD(7人乗り)AT
亀田本町支署	トヨタ	50	H09.12	73	KB-CT198V(カルテイヤバン)	〃	4WD(5人乗り)0.25t積
大縄出張所	三菱	73	H06.11	115	GA-P27V改(テリカ)	〃	4WD(5人乗り)
東消防署	トヨタ	56	H31.1	116	DBA-NGX50(CHR)	〃	4WD(5人乗り)AT
〃	スズキ	54	H20.08	110	DBA-ZD21S(スイフト)	救急指導車	4WD(5人乗り)AT
〃	トヨタ	132	H08.06	135	E-ST195G(カルテイヤ)	広報車	4WD(5人乗り)
〃	三菱	55	H15.05	110	LA-CS5W(ランサーワゴン)	乗用車	4WD(5人乗り)AT
的場支署	トヨタ	70	H05.03	73	S-CE109V改(カローラバン)	広報車	4WD(5人乗り)0.25t積
南茅部支署	トヨタ	143	H15.12	150	LA-RZN215W(ハイラックスサーフ)	〃	4WD(5人乗り)AT

※ 中型☆は車両総重量5t以上8t未満の車両

消防団関係車両

区分 配置	車名	整理 番号	購 入 年 月	ポンプ製作所 お よ び 型 式	級別	経過 年数	備 考
南茅部第2分団	三菱 (準中型☆)	146	H07.03	日本機械2段バランスタービン	A-2	24	4WD
南茅部第4分団	// (準中型☆)	148	H04.11	森田2段バランスタービン	A-2	26	4WD
南茅部第6分団	// (準中型☆)	150	H05.10	森田2段バランスタービン	A-2	25	4WD

タンク車

区分 配置	車名	整理 番号	購 入 年 月	ポンプ製作所 お よ び 型 式	級別	経過 年数	備 考
恵山第5分団	いすゞ (中型☆)	31	H02.03	森田2段バランスタービン	A-2	29	4WD

小型動力ポンプ付積載車

区分 配置	車名	整理 番号	購 入 年 月	ポンプ製作所 お よ び 型 式	級別	経過 年数	備 考
函館消防団	いすゞ (準中型☆)	110	H22.09	トーハツVF63AS	B-2	8	消防団活動拠点施設(弥生)
〃	ダイハツ	155	H25.11	トーハツVC72BS	〃	5	4WD 軽自動車 東消防署
〃	いすゞ	108	S62.09	トーハツVC85BS	〃	31	消防総合訓練センター(桔梗)
戸井第1分団	三菱 (準中型☆)	156	H26.03	トーハツVC85BS	〃	5	弁才町車庫
〃	いすゞ	105	H01.10	トーハツVC85BS	〃	29	原木町車庫
戸井第2分団	いすゞ	106	H02.11	芝浦TF35MES	〃	28	
戸井第3分団	三菱 (準中型☆)	107	H10.12	トーハツV68AS	〃	20	4WD
戸井第4分団	// (準中型☆)	154	H25.03	トーハツVC85BS	〃	6	4WD(東署 小安出張所)
戸井第5分団	日野 (準中型☆)	109	H13.03	芝浦SF761M	〃	18	
恵山第1分団	三菱 (準中型☆)	124	H08.01	トーハツV6602	〃	23	4WD
恵山第2分団	// (準中型☆)	125	H09.02	トーハツV6602	〃	22	4WD
恵山第3分団	// (準中型☆)	126	H10.12	トーハツV6602	〃	20	4WD
恵山第4分団	// (準中型☆)	127	H08.01	トーハツV6602	〃	23	4WD
恵山第5分団	// (準中型☆)	157	H26.12	トーハツVF63AS	〃	4	4WD
恵山第6分団	// (準中型☆)	130	H09.02	トーハツV6602	〃	22	4WD
楯法華第1分団	// (準中型☆)	135	H07.10	トーハツVF63AS	〃	23	4WD
楯法華第2分団	// (準中型☆)	138	H30.2	トーハツVF63AS	〃	1	4WD
楯法華第3分団	// (準中型☆)	137	H04.10	トーハツVC85BS	〃	26	4WD
南茅部第1分団	いすゞ (準中型☆)	145	H24.03	トーハツVF63AS	〃	7	4WD
南茅部第3分団	三菱 (準中型☆)	147	H31.03	トーハツVF63AS-R	〃	0	4WD
南茅部第5分団	// (準中型☆)	151	H29.02	トーハツVF63AS	〃	2	4WD
南茅部第7分団	// (準中型☆)	153	H18.09	トーハツVC85BS	〃	12	4WD
南茅部第8分団	// (準中型☆)	158	H28.01	トーハツVF63AS-R	〃	3	4WD

※ 中型☆は車両総重量7.5t以上8t未満, 準中型☆は車両総重量3.5t以上5t未満の車両

小型動力ポンプ

配置	区分	品名	型式	ポンプ型式	経過年数	ポンプ性能 (ℓ/min)	備考
庶務課		トーハツ	VC72PRO	タービン	16	1,290	
警防課		トーハツ	VC85BS	タービン	14	1,210	
北消防署		トーハツ	VC85BS	タービン	6	1,210	
南茅部支署		トーハツ	VC85BS	タービン	4	1,210	
〃		芝浦	TF40MED	タービン	36	1,100	望路会館廃止により 南茅部第8分団器具 置場から移管 (団員管理)
小安出張所		トーハツ	VC85BS	タービン	5	1,210	
日ノ浜出張所		トーハツ	V56BS	タービン	25	1,200	
〃		トーハツ	VC85BS	タービン	3	1,210	
函館第9分団(亀尾)		芝浦	TF35MED	タービン	26	1,000	
〃(〃)		トーハツ	V55AS	タービン	26	1,200	
函館鱒川分団(鱒川)		芝浦	TF30MES	タービン	32	1,000	
〃(旭岡)		芝浦	TF30MES	タービン	26	1,000	
函館銭亀第1分団(根崎)		芝浦	TF30MES	タービン	31	1,000	
〃(志海苔)		芝浦	TF40MES	タービン	31	1,100	
函館銭亀第2分団(銭亀)		芝浦	TF30MES	タービン	31	1,000	
〃(新湊)		芝浦	SF655M(S)	タービン	23	1,240	
函館銭亀第3分団(豊原)		芝浦	TF30MES	タービン	31	1,000	
〃(古川)		芝浦	TF30MES	タービン	31	1,000	
函館銭亀第4分団(石崎)		芝浦	TF30MES	タービン	31	1,000	
戸井第4分団(釜谷)		芝浦	TF35MED	タービン	31	1,000	
南茅部第7分団(双見)		芝浦	TF40MES	タービン	35	1,100	

消防・救急車両経過年数

区分 経過年数		本部・署管理										団管理				
		ポンプ車	タンク車	指揮車	救助工作車	水難救助車	はしご車	屈折はしご車	化学車	搬送車	高規格救急車	小計	ポンプ車	タンク車	積載車	小計
総数		6	22	2	2	1	1	1	2	2	14	53	3	1	23	27
1年未満			1			1					1	3			1	1
1年									1		2	3			1	1
2年							1			1	1	3			1	1
3年			2								1	3			1	1
4年					1						2	3			1	1
5年		2									1	3			2	2
6年		1	1							1	1	4			1	1
7年			2	1							1	4			1	1
8年			1								1	2			1	1
9年			2									2				0
10年			2									2				0
11年			1								3	4				0
12年					1							1			1	1
13年		1										1				0
14年			1	1				1				3				0
15年												0				0
16年			1									1				0
17年			1									1				0
18年			2									2			1	1
19年			1									1				0
20年									1			1			2	2
21年		1										1				0
22年			1									1			2	2
23年		1										1			3	3
24年			2									2	1			1
25年以上			1									1	2	1	4	7

消防水利設置状況

所 属	種 別	地上式消火栓		地下式消火栓		防火水槽	
		公 設	私 設	公 設	私 設	公 設	私 設
北 消 防 署	本 署	195	5			54	6
	亀田本町支署	274	13	7		52	6
	末広出張所	211	8	59	2	41	6
	大縄出張所	243	6	44		31	1
	桔梗出張所	201	3			53	14
	小 計	1,124	35	110	2	231	33
東 消 防 署	本 署	252	19			43	23
	的場支署	316	25	38		39	3
	本通出張所	379	15			79	12
	(計)	947	59	38		161	38
	南茅部支署	125				75	1
	小安出張所	91				54	
	日ノ浜出張所	80				100	
	(計)	296				229	1
小 計	1,243	59	38		390	39	
総 数		2,367	94	148	2	621	72
		2,461		150		693	
		2,611					
		3,304					

消火栓配水管径調

管 径	区 分	北 消 防 署		東 消 防 署		計
		地 上 式 消 火 栓	地 下 式 消 火 栓	地 上 式 消 火 栓	地 下 式 消 火 栓	
50				8		8
75		3		89		92
80		2				2
100		418	64	467	17	966
125				16		16
150		294	33	440	19	786
200		280	15	180	2	477
250		26		25		51
300		38		7		45
350		85		50		135
400		1				1
500		1				1
600		10		15		25
700		1		3		4
800				2		2
計		1,159	112	1,302	38	2,611

空気呼吸器の保有状況

区分 配置	空気呼吸器 (器)	空気ボンベ (本)				酸素呼吸器 (器)	酸素ボンベ (本)
		815F	730CⅡ	730CⅢ	530CⅡ		
本部	19		43	3		8	16
北消防署	47	8	24	29	12		
東消防署	50	20	14	34	18		
総計	116	28	81	66	30	8	16

泡消火薬剤および器具の保有状況

種別 配置	消火薬剤			発泡機器		オイル フェンス (本)	油処理 剤 (ℓ)	油吸着 剤 (50cm四方) (枚)
	水成膜 (ℓ)	たん 白 (ℓ)	合成界 面 活 性 剤 (ℓ)	エアー ホーム ノズル (本)	発泡 機 (機)			
本部						3		100
北消防署		2,100	280	14		2	99	214
東消防署	820		2,480	10	3	1	240	240
総数	820	2,100	2,760	24	3	6	339	554

ホース保有状況

区分 配置	65mm (本)	50mm (本)	計 (本)
本部	58	30	88
北消防署	434	240	674
東消防署	420	300	720
総数	912	570	1,482

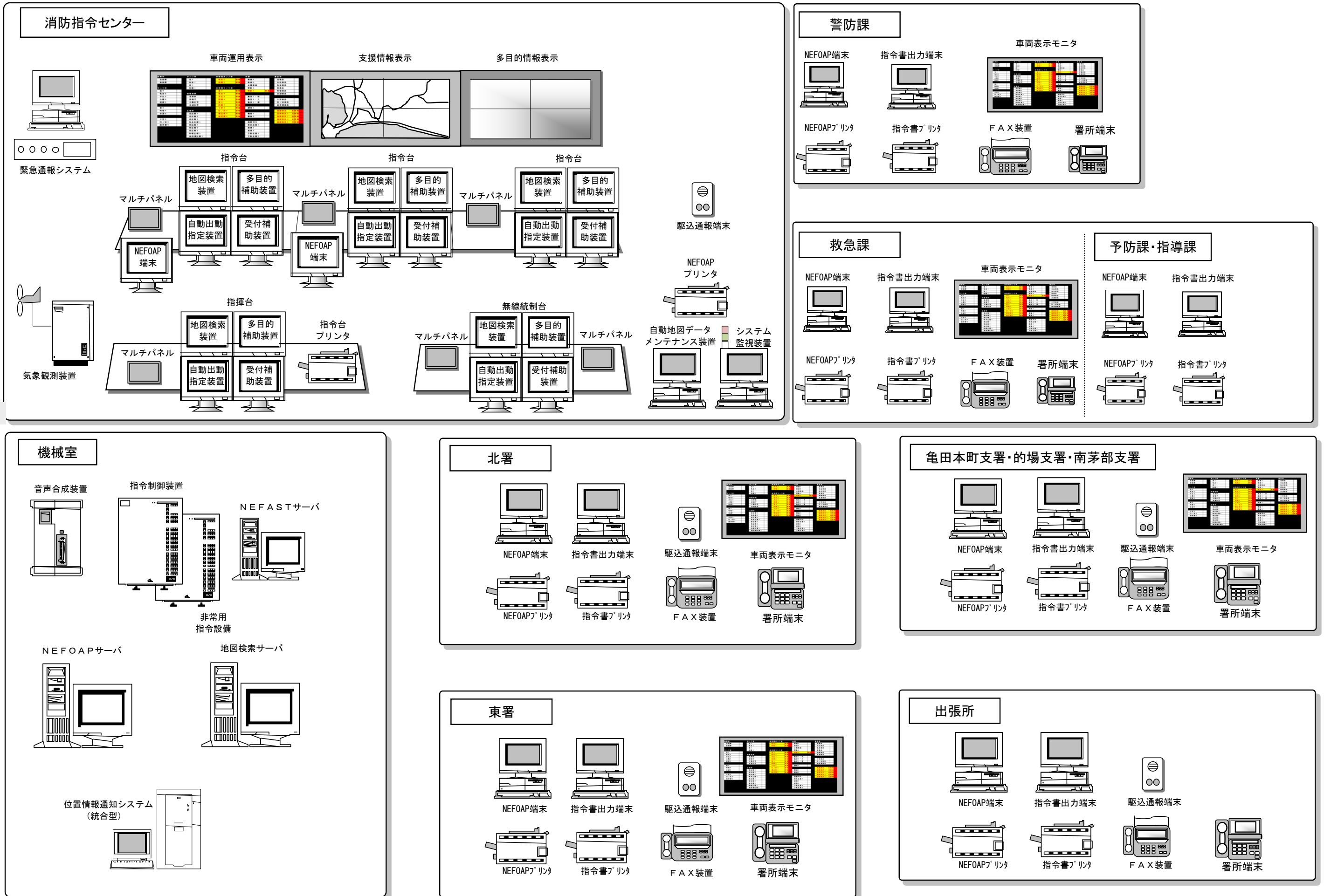
特 殊 資 機 材

品 名	総数	本部	北署	東署
(高 度 救 助 用 資 機 材)				
(1) 画 像 探 索 機 I 型	2	2		
(2) 地 中 音 響 探 知 機	1	1		
(3) 熱 画 像 直 視 装 置	5	3	1	1
(4) 夜 間 用 暗 視 装 置	2	2		
(5) 地 震 警 報 器	1	1		
簡 易 画 像 探 索 機	3	3		
エ ア ー テ ン ト	7	2	2	3
水 中 無 線 機	2	2		
空 気 式 救 助 マ ッ ト	3	2		1
救 命 索 発 射 装 置	1	1		
ポ ー ト パ ワ ー	3	2	1	
可 搬 式 ウ イ ン チ	9	4	1	4
大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	7	2	1	4
マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ (一 式)	2	2		
エ ン ジ ン カ ッ タ ー	26	10	6	10
ガ ス 溶 断 機	2	2		
ダ イ ヤ モ ン ド チ ェ ー ン ソ ー	2	2		
カ ッ タ ー エ ッ ジ チ ェ ー ン ソ ー	6	2	1	3
チ ェ ー ン ソ ー	31	3	14	14
空 気 鋸	6	4	1	1
チ ッ ピ ン グ ハ ン マ ー	2	2		
大 型 油 圧 切 断 機	7	2	1	4
削 岩 機	2	2		
ハ ン マ ー ド リ ル	4	3		1
セ イ バ ー ソ ー	1	1		
有 毒 ガ ス 測 定 器	1	1		
酸 素 濃 度 ・ 可 燃 性 ガ ス 測 定 器	7	2	2	3
放 射 線 測 定 器	78	78		
送 排 風 機	6	3	1	2
エ ア ー ラ イ ン マ ス ク (一 式)	1	1		
耐 電 衣 (一 式)	16	7	3	6
耐 熱 服	12	2	2	8
化 学 防 護 服	43	27	8	8
放 射 能 防 護 服	3	3		
救 命 ボ ー ト	6	5		1
潜 水 器 具 (一 式)	10	10		
発 電 機	52	5	23	24
緩 降 機	5	2	1	2
サ バ イ バ ー ス リ ン グ	2	2		
除 染 シ ャ ワ ー	2		1	1
携 帯 型 化 学 剤 検 知 器	2	2		
携 帯 型 生 物 剤 検 知 装 置	1	1		
中 和 剤 散 布 器	2		1	1
化 学 防 護 服 気 密 テ ス タ ー	3	3		
被 除 染 者 簡 易 服 セ ッ ト	10		5	5
救 助 用 支 柱 器 具	1	1		
チ ェ ー ン ブ ロ ッ ク	5	2	1	2

通信・気象施設

	施設名	数量	摘 要
有	消防通報用電話 (119)	14ch	指令台にISDN7回線 14ch (中局2・東局4・北局4・七重浜局2・銭亀局2・湯川局2・桔梗局2・旭岡局2・南茅部2・戸井2・恵山2・般若法華2・携帯8・I P電話8) を収容
	衛星電話	2回線	指令台にアナログ専用線 (2回線) を収容
	緊急通報システム	1	緊急通報受信センター設備を消防本部 (指令台と連動) に設置 【相談通報受信センター設備の一部は市役所保健福祉部高齢福祉課に設置】
	指令電話	16	本部 5回線・消防署 2回線・支署出張所 9回線
	電話自動交換装置 (簡易型交換機を含む)	10	本部に設置・ISDN 6回線・内線 72回線 北署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 22回線 東署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 19回線 亀田本町支署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 3回線 的場支署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 3回線 南茅部支署に設置・ISDN 1回線・内線 3回線 末広出張所に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 2回線 本通出張所に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 2回線 小安出張所に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 2回線 日ノ浜出張所に設置・ISDN 1回線・内線 2回線
	加入電話	21	消防本部10・消防署2・支署3・出張所6
	I P 構内電話	36	消防本部8・消防署8・支署9・出張所各2(大縄は1)
	専用電話	6	警察1・函館空港事務所 1・北海道ガス1・北海道電力1・北海道開発局 1・南渡島消防事務組合消防本部1
	有線ファクシミリ	15	消防指令センターに設置2 (聴覚障がい者火災救急受信用1・気象情報収集用1) 消防本部3・消防署2・支署3・出張所5
	災害情報案内	1	音声合成装置 (録音装置付) ・音源1回線
	北海道総合行政情報ネットワーク端末局	1	消防指令センターに設置
	庁内放送設備	13	本部 2 (出力480W×1・120W×1) 署・支署・出張所 11 (出力30W×1・60W×6・120W×3・170W×1)
	無	基地局	2
中継局		5	汐首・恵山・銚子・古部・岩戸
移動局		349	陸上移動局～卓上型8機 車載型105機 可搬型4機 携帯型82機 署活動系型150機
デジタル簡易無線局 移動型		325	携帯型325機
防災無線		14	地域防災無線 半固定型3 (消防本部1・北署1・東署1) 携 帯 型3 (消防本部1・亀本支署1・的場支署1) 防災行政無線 遠隔装置8 (消防本部4・南茅部支署1・小安1, 日ノ浜2)
気象	総合気象観測装置	1	消防本部 (消防指令センター) 1
	雨量計	10	消防本部・北署・東署・亀田本町支署・的場支署・南茅部支署・末広出張所・本通出張所・小安出張所・日ノ浜出張所

消防緊急情報システム構成図



消 火 活 動

区 分		年 別	平成 2 8 年	平成 2 9 年	平成 3 0 年
火 災 件 数 (建 物 火 災)			81(53)	60(49)	59(40)
焼損床面積 (㎡)	焼 損 床 面 積		1,060	426	582
	建 物 火 災 1 件 当 り		20	8.7	14.6
出動車両 (台)	ポ ン プ 車		110	79	70
	タ ン ク 車		280	203	192
	特 殊 車 ・ そ の 他 の 車 両		290	224	218
	火 災 1 件 当 り		8.3	8.4	8.1
出動人員 (人)	消 防 職 員		2,339	1,686	1,536
	消 防 団 員		171	244	197
	火 災 1 件 当 り の 消 防 職 ・ 団 員		30.9	32.2	29.4
放水車両 (台)	ポ ン プ 車		40	15	25
	タ ン ク 車		114	71	76
	火 災 1 件 当 り		1.9	1.4	1.7
放水口数 (口)	ポ ン プ 車		3	1	0
	タ ン ク 車		148	85	85
	火 災 1 件 当 り		1.8	1.4	1.4
使用ホース (本)	ポ ン プ 車		341	138	172
	タ ン ク 車		472	228	266
	放 水 車 両 1 台 当 り		5.2	4.3	4.3
放水時間 (分)	ポ ン プ 車		35	1	0
	タ ン ク 車		1,643	1,001	943
	放 水 車 両 1 台 当 り		10.8	11.7	9.3
放水量 (ℓ)	放 水 量		625,400	317,950	164,450
	建 物 火 災		596,350	299,550	147,250
	建 物 火 災 1 件 当 り		11,251.8	6,113.3	3,681.3

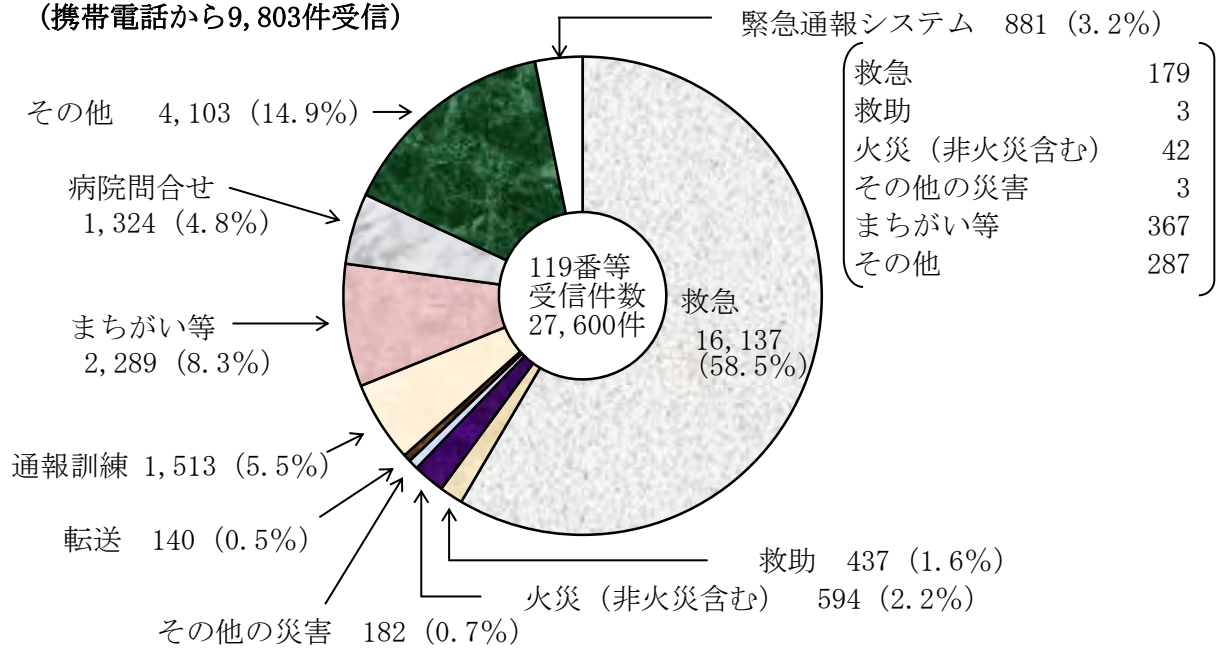
救 助 活 動

年 別	平成28年			平成29年			平成30年		
区 別 事故種別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
火 災	10	10	5	4	4	4	9	9	11
交 通 事 故 (水 難 出 動)	18 (2)	11 (1)	14 (0)	27 (2)	12 (2)	13 (2)	22 (4)	11 (3)	12 (4)
水 難 事 故	5	5	4	11	8	9	6	5	5
自 然 災 害 事 故									
機 械 に よ る 事 故	4	3	3	3	3	3	5	3	3
建 物 等 に よ る 事 故	51	36	28	67	48	31	64	52	32
ガ ス お よ び 酸 欠 事 故							1	1	1
破 裂 事 故									
そ の 他 (水 難 出 動)	58 (8)	29 (5)	17 (4)	48 (1)	22 (1)	9 (1)	58 (3)	28 (3)	12 (0)
総 数	146 (15)	94 (11)	71 (8)	160 (14)	97 (11)	69 (12)	165 (13)	109 (11)	76 (9)

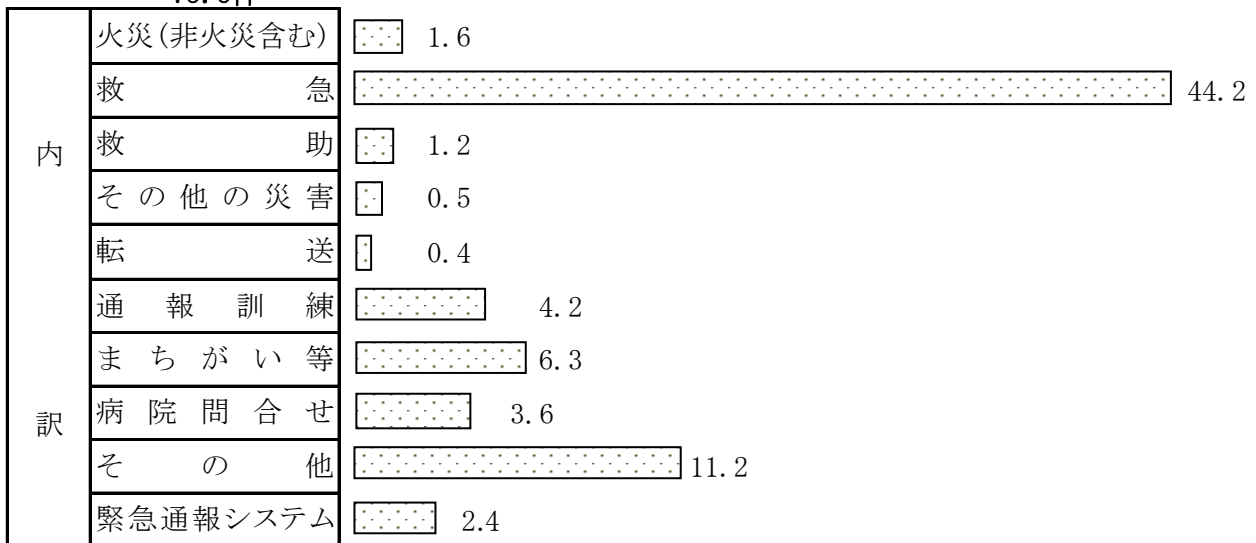
※ 総数の（ ）については、水難救助車が出動した件数。

119 番等の受信状況

(携帯電話から9,803件受信)



一日平均の受信件数
75.6件



月別気象統計

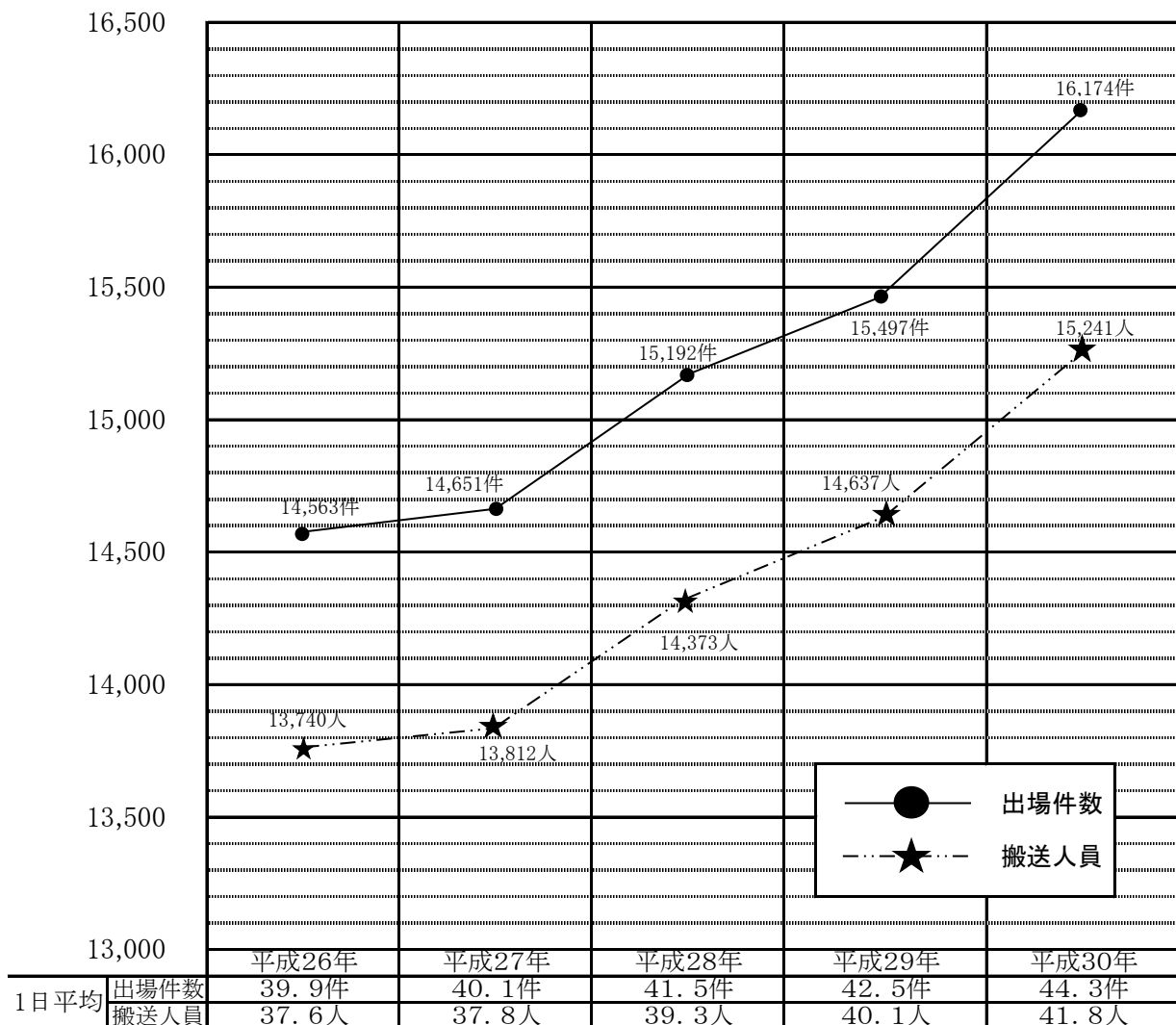
消防本部気象観測

種別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
最大瞬間風速 (m/s)	SSE 27.3	E 24.5	ESE 30.6	S 27.1	E 24.6	W 19.3	E 20.2	ESE 25.7	S 34.5	SSW 27.0	SE 22.9	WNW 23.6	S 34.5
平均風速 (m/s)	3.7	3.1	3.2	2.7	2.6	2.3	1.8	2.4	2.5	2.7	2.5	2.9	2.7
日最大瞬間10m/s以上の日数	27	25	30	26	23	17	11	19	18	20	24	25	265
相対湿度平均 (%)	66.1	68.2	65.2	67.2	76.4	81.1	89.3	82.8	75.7	69.8	66.0	70.8	73.2

救 急 活 動

出 場 件 数	傷病者搬送件数	医師等搬送件数	不 搬 送 件 数	傷病者搬送人員
16,174件	15,183件	5件	986件	15,241人

救 急 活 動 の 推 移



事 故 別 救 急 状 況

区分	事故別 計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
出場件数	16,174	50	13	16	572	83	106	2,204	59	155	10,661	2,085	5	0	165
傷病者搬送件数	15,183	15	13	7	517	83	105	2,119	51	115	10,091	2,067	0	0	0
傷病者搬送人員	15,241	18	13	7	548	83	107	2,122	51	115	10,110	2,067	0	0	0

月別出場状況

区分	事故別 計 (件)	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
1月	1,378	3		1	39	6	3	215	3	12	915	174			7
2月	1,426	1		1	28	7	3	257	4	11	915	187	1		11
3月	1,376	4		4	34	4	4	188	4	15	899	211			9
4月	1,248	5			34	7	10	149	9	8	853	160			13
5月	1,264	4		1	45	6	10	163	3	13	821	178			20
6月	1,257	5		2	54	9	14	158	7	12	834	150	1		11
7月	1,413	3			62	5	18	157	5	16	957	172	2		16
8月	1,424	5	1	3	74	10	11	164	9	15	931	185			16
9月	1,329	5	11	1	57	7	12	166	3	11	865	165			26
10月	1,253	2	1	1	46	9	8	138	2	18	854	166			8
11月	1,240	6		0	51	4	11	180	4	10	806	155	1		12
12月	1,566	7		2	48	9	2	269	6	14	1,011	182			16
総数	16,174	50	13	16	572	83	106	2,204	59	155	10,661	2,085	5	0	165

時間別出場状況

区分	事故別 計 (件)	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
0～2時	814	6	1		13			89	7	8	614	62			14
2～4時	623	2	1	2	8			64	9	10	498	23			6
4～6時	616	2	3	3	10	2		68	6	6	483	18			15
6～8時	1,088		2		40	6		144		10	857	17			12
8～10時	1,819	5	1	2	72	13	2	303	2	12	1,220	172	2		13
10～12時	2,085	4		2	84	16	29	283	5	16	1,140	484	1		21
12～14時	1,845	6	1	4	61	10	17	255	5	21	1,082	369			14
14～16時	1,687	8		2	82	17	14	238	4	10	988	306	1		17
16～18時	1,761	4			77	12	17	241	2	18	1,097	278	1		14
18～20時	1,520	3			74	3	17	238	7	18	1,042	102			16
20～22時	1,313	5	3	1	35	2	10	164	4	15	905	155			14
22～24時	1,003	5	1		16	2		117	8	11	735	99			9
総数	16,174	50	13	16	572	83	106	2,204	59	155	10,661	2,085	5	0	165

曜日別出場状況

区分	事故別 計 (件)	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
日曜日	2,295	7	2	1	76	2	32	360	14	26	1,590	166			19
月 "	2,451	6		1	80	10	15	350	10	25	1,592	339	3		20
火 "	2,348	5	2	6	94	14	12	289	8	20	1,528	342			28
水 "	2,206	9	1	1	83	13	8	256	5	26	1,479	303			22
木 "	2,261	2	7		87	19	9	285	6	15	1,467	333	1		30
金 "	2,320	6		4	74	12	15	313	8	25	1,494	346	1		22
土 "	2,293	15	1	3	78	13	15	351	8	18	1,511	256			24
総数	16,174	50	13	16	572	83	106	2,204	59	155	10,661	2,085	5	0	165

病院別搬送状況

病院別	事故別 計 (人員)	交 通	一 般 負 傷	急 病	そ の 他
救急告示病院	14,386	523	2,031	9,422	2,410
救急告示外病院・医院	828	24	90	681	33
その他	27	1	1	7	18
総計	15,241	548	2,122	10,110	2,461

年齢別搬送人員

年齢区分 人員	生後28日以内	生後29日以上 7歳未満	7歳以上 18歳未満	18歳以上 65歳未満	65歳以上
15,241	63	433	410	4,506	9,829

救急告示病院

市立函館病院 高橋病院 函館おおむら整形外科病院 北海道社会事業協会函館病院 函館赤十字病院
 函館中央病院 函館五稜郭病院 国立病院機構函館病院 富田病院 函館渡辺病院 函館市医師会病院
 函館新都市病院 函館脳神経外科病院 共愛会病院 市立函館恵山病院 市立函館南茅部病院
 亀田病院 西堀病院

救急隊発足以降の救急活動状況

区分 年別	出 場 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	1 日 平 均 出 場 件 数
昭 和 39 年	355	249	270	1.7
” 40 ”	792	581	618	2.2
” 41 ”	1,058	810	852	2.9
” 42 ”	1,313	1,024	1,089	3.6
” 43 ”	1,620	1,291	1,408	4.4
” 44 ”	1,797	1,397	1,485	4.9
” 45 ”	2,009	1,515	1,619	5.5
” 46 ”	2,346	1,870	2,013	6.4
” 47 ”	2,895	2,409	2,590	7.9
” 48 ”	3,382	2,855	3,007	9.3
” 49 ”	3,453	2,952	3,076	9.5
” 50 ”	3,720	3,260	3,417	10.2
” 51 ”	4,029	3,536	3,666	11.0
” 52 ”	4,696	4,182	4,380	12.9
” 53 ”	4,868	4,381	4,561	13.3
” 54 ”	5,054	4,614	4,810	13.8
” 55 ”	5,527	5,149	5,345	15.1
” 56 ”	5,721	5,346	5,539	15.7
” 57 ”	5,973	5,704	5,988	16.4
” 58 ”	6,217	5,913	6,158	17.0
” 59 ”	6,384	6,021	6,246	17.4
” 60 ”	6,812	6,496	6,770	18.7
” 61 ”	6,658	6,321	6,575	18.2
” 62 ”	6,744	6,402	6,669	18.5
” 63 ”	6,995	6,631	6,939	19.1
平 成 元 年	7,272	6,851	7,198	19.9
” 2 ”	7,469	7,021	7,334	20.5
” 3 ”	7,457	7,002	7,316	20.4
” 4 ”	7,457	6,957	7,211	20.4
” 5 ”	7,974	7,384	7,646	21.8
” 6 ”	8,289	7,647	7,900	22.7
” 7 ”	8,370	7,683	7,956	22.9
” 8 ”	8,842	8,296	8,567	24.2
” 9 ”	9,103	8,458	8,723	24.9
” 10 ”	9,491	8,776	9,082	26.0
” 11 ”	10,029	9,347	9,633	27.5
” 12 ”	10,326	9,682	9,910	28.2
” 13 ”	10,735	9,954	10,189	29.4
” 14 ”	11,327	10,561	10,837	31.0
” 15 ”	11,933	11,075	11,268	32.7
” 16 ”	12,317	11,422	11,615	33.7
” 17 ”	13,494	12,528	12,724	37.0
” 18 ”	13,481	12,528	12,705	36.9
” 19 ”	13,323	12,395	12,542	36.5
” 20 ”	12,433	11,056	11,624	34.0
” 21 ”	13,057	12,044	12,141	35.8
” 22 ”	14,075	13,035	13,160	38.6
” 23 ”	14,359	13,273	13,396	39.3
” 24 ”	14,151	13,161	13,262	38.7
” 25 ”	14,281	13,363	13,450	39.1
” 26 ”	14,563	13,647	13,740	39.9
” 27 ”	14,651	13,739	13,812	40.1
” 28 ”	15,192	14,307	14,373	41.5
” 29 ”	15,497	14,540	14,637	42.5
” 30 ”	16,174	15,183	15,241	44.3

応急手当普及啓発活動状況

応急手当指導員講習

区 分	講 習 回 数	認 定 証 交 付 者 数
平成30年	2回	10人
平成6年以降	81回	643人

応急手当普及員講習

区 分	講 習 回 数	認 定 証 交 付 者 数
平成30年	1回	11人
平成6年以降	17回	223人

普通救命講習

区 分	講 習 回 数	修 了 証 交 付 者 数
平成30年	66回	797人
平成6年以降	1,528回	30,449人

普通救命講習 (普及員)

区 分	講 習 回 数	修 了 証 交 付 者 数
平成30年	13回	204人
平成6年以降	132回	2,345人

一般救急講習等

区 分	講 習 回 数	参 加 者 数
平成30年	56回	1,397人
平成6年以降	1,402回	50,161人

救命入門コース

区 分	講 習 回 数	参 加 証 交 付 者 数
平成30年	0回	0人
平成24年以降	7回	194人

※平成24年から実施

火災統計

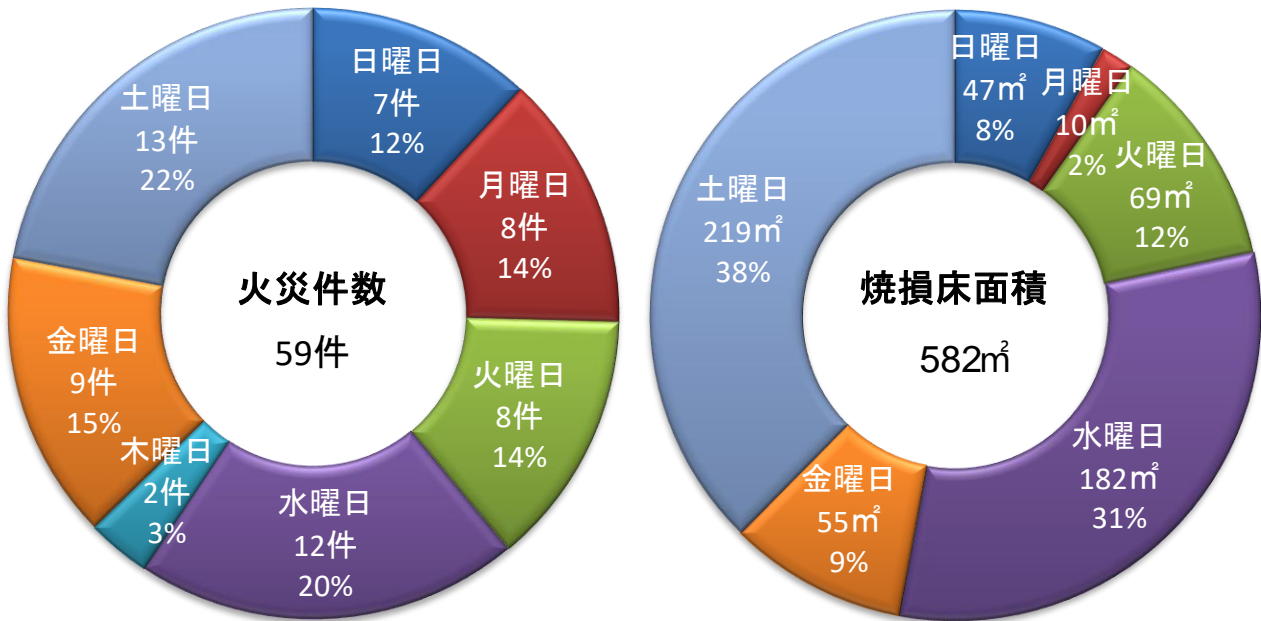
火災件数	59件	(建物40件 その他19件)
焼損床面積	582 m ²	
損害額	50,211,000 円	
死者	5名	
負傷者	15名	
出火率(人口1万人当たりの出火件数)	2.2 件	
建物火災1件当たりの焼損床面積	14.6 m ²	
火災1件当たりの損害額	851,034 円	

※出火率=火災件数÷平成30年1月1日現在の住民基本台帳による人口×10,000

月別火災出動状況

区分 月	火災			警戒・その他	計	り災棟				り災世帯			り災人員	焼損床面積(m ²)	損害額(千円)	死傷者			
	建物	その他	小計			全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損				死者	傷者		
1	1		1	30	31			1		1		1	47	4,844	1	1			
2	3		3	30	33				3			3		21		1			
3	1	1	2	26	28			1						41		1			
4	3	2	5	30	35			1	2	1		4	8	2,808	1	3			
5	1	4	5	35	40				1			1	2	177		2			
6	5	2	7	30	37			1	4	1		1	4	1,691		2			
7	5	2	7	39	46			1	1	3		2	6	7,173					
8	4	3	7	40	47				4			3	4	73	2	1			
9	4	3	7	47	54			1	1	2		2	3	162		2			
10	1	1	2	23	25				1	1		2	6	34					
11	4	1	5	32	37	1	2	1		2			6	193	18,147		1		
12	8		8	29	37			1	2	5		1	1	5	10	40	3,969	1	1
総数	40	19	59	391	450	1	6	9	25	7	1	23	56	582	50,211	5	15		

曜日別火災状況



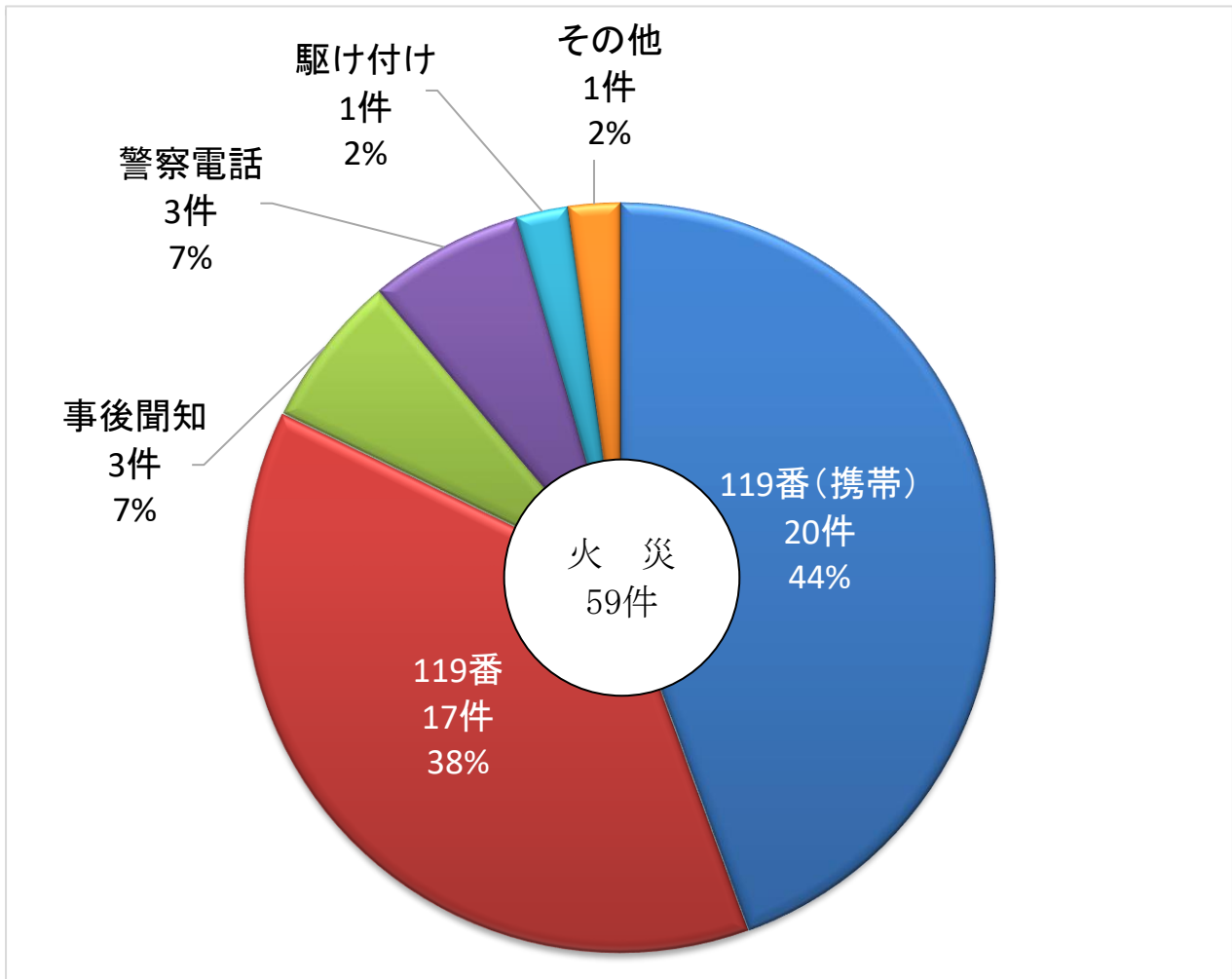
署所別火災調

区分 署所別	件数			り災棟				り災世帯			焼損 床面積 (m ²)	損害額 (千円)	死傷者			
	火災	非火災	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			死	傷		
北 消 防 署	本署	10	33	43				7			6	1	312	2	1	
	亀田本町支署	6	55	61			2	3	1		4	17	1,655		3	
	末広出張所	6	33	39			3	2	2		3	68	10,633	2	3	
	大縄出張所	7	47	54				2					216			
	桔梗出張所	2	39	41		1		1			1	162	3,941		2	
	その他領空・領海															
	計	31	207	238		1	5	15	3		14	248	16,757	4	9	
東 消 防 署	本署	7	30	37	1		1		2			116	6,717	1	2	
	的場支署	13	73	86		2	2	6	1		5	134	16,822		3	
	南茅部支署	4	8	12		1		2			2	40	2,030			
	本通出張所	4	53	57		2	1	2	1	1	2	44	7,885		1	
	小安出張所		7	7												
	日ノ浜出張所		13	13												
	その他領空・領海															
計	28	184	212	1	5	4	10	4	1	9	334	33,454	1	6		
総数	59	391	450	1	6	9	25	7	1	23	582	50,211	5	15		

時間別火災状況

時 間	火災件数			経 過 に よ る 原 因					焼損床面積 (㎡)	損 害 額 (千 円)	死 傷 者	
	建 物	建 物 以 外	計	失 火	放 (疑いを含む) 火	火 遊 び	そ の 他	不 明			死 者	傷 者
0時台												
1時台	5		5		3		2		179	22,855	1	
2時台	2		2		2					100		
3時台	2		2	1			1			23		
4時台	2	1	3	2			1		10	86		1
5時台												
6時台												
7時台												
8時台	3		3	1	1		1		20	5,184		1
9時台	1	2	3	1			2			201		2
10時台	1	1	2		1		1			42		
11時台	2	4	6				6			4,737		
12時台		2	2	2						1		1
13時台	4	1	5	3	1		1		17	1,511	2	1
14時台	5	1	6	4			2		58	5,431	1	2
15時台	2		2	2						517		
16時台	1	1	2		1		1		69	1,838		
17時台	2	1	3	3						51		1
18時台		2	2	1	1					132		
19時台	1	2	3	2	1					29		2
20時台	2	1	3	1	2				29	2,705	1	2
21時台	2		2				2			8		
22時台	1		1		1					5		1
23時台	2		2	2					200	4,755		1
総 数	40	19	59	25	14		20		582	50,211	5	15

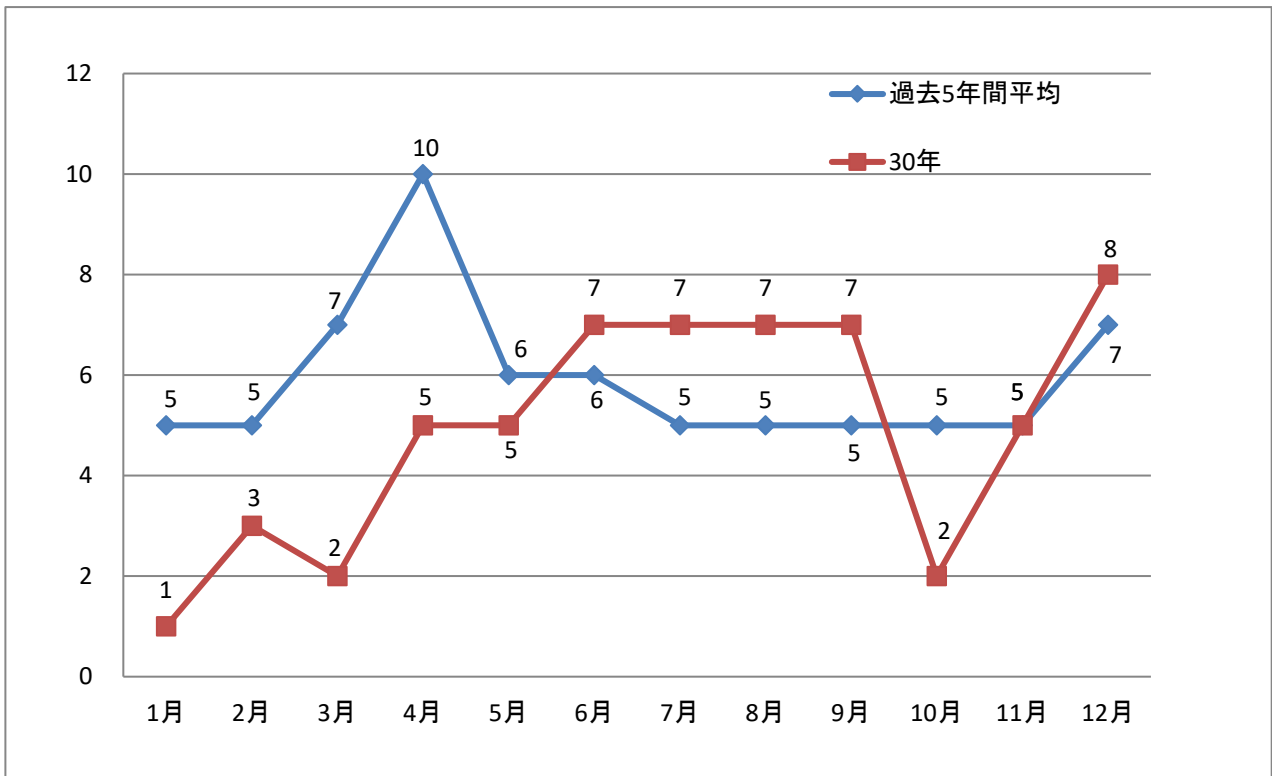
覚知別火災状況



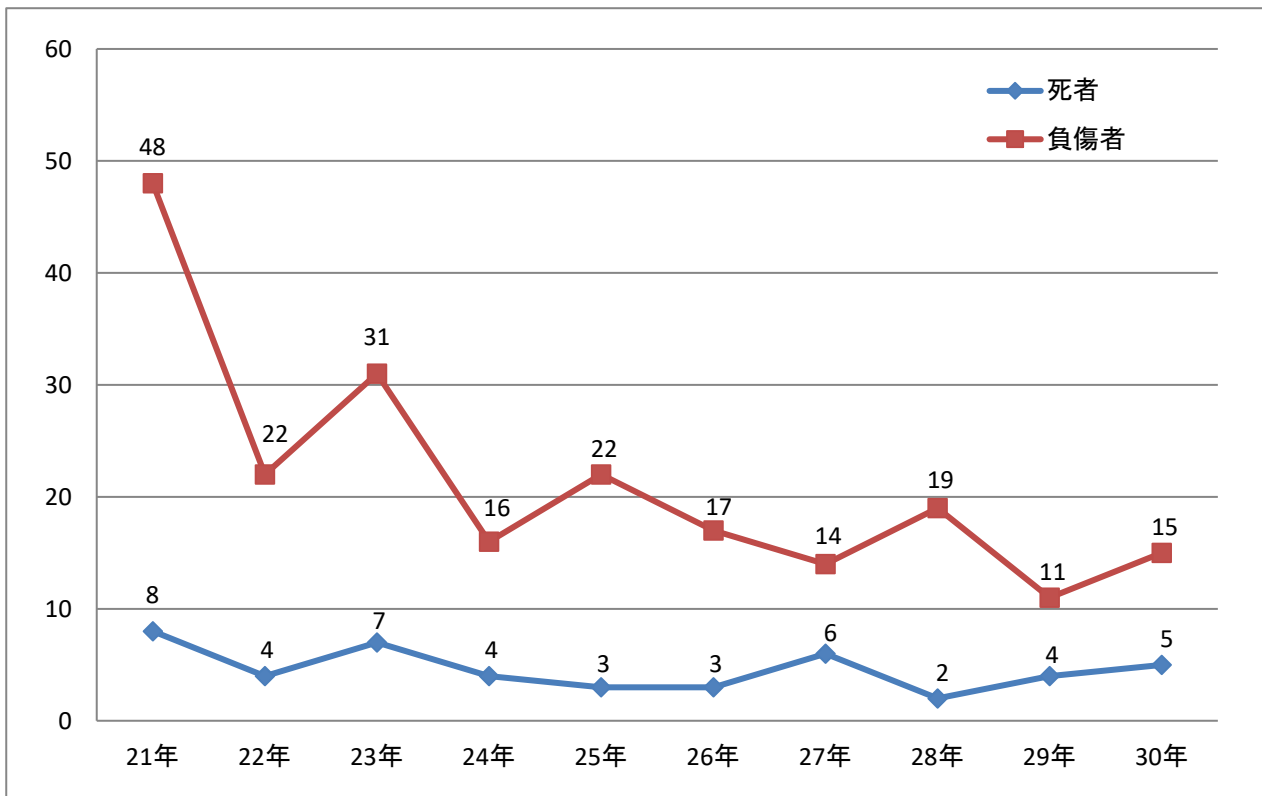
覚知別出動状況

区分 覚知別	件数					り災棟				り災世帯			焼損 床面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
	火災	非火災			計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			死	傷者
		悪	誤	警												
119	37	5	9	213	264	1	5	7	13	5	1	11	492	42,070	1	8
事後聞知	17			3	20				11			10		222	2	6
加入電話		1		101	102											
警察電話	3			51	54			2	1	2		2	66	7,644	2	1
駆け付け	1				1									3		
その他	1			8	9		1						24	272		
総数	59	6	9	376	450	1	6	9	25	7	1	23	582	50,211	5	15

月別火災件数



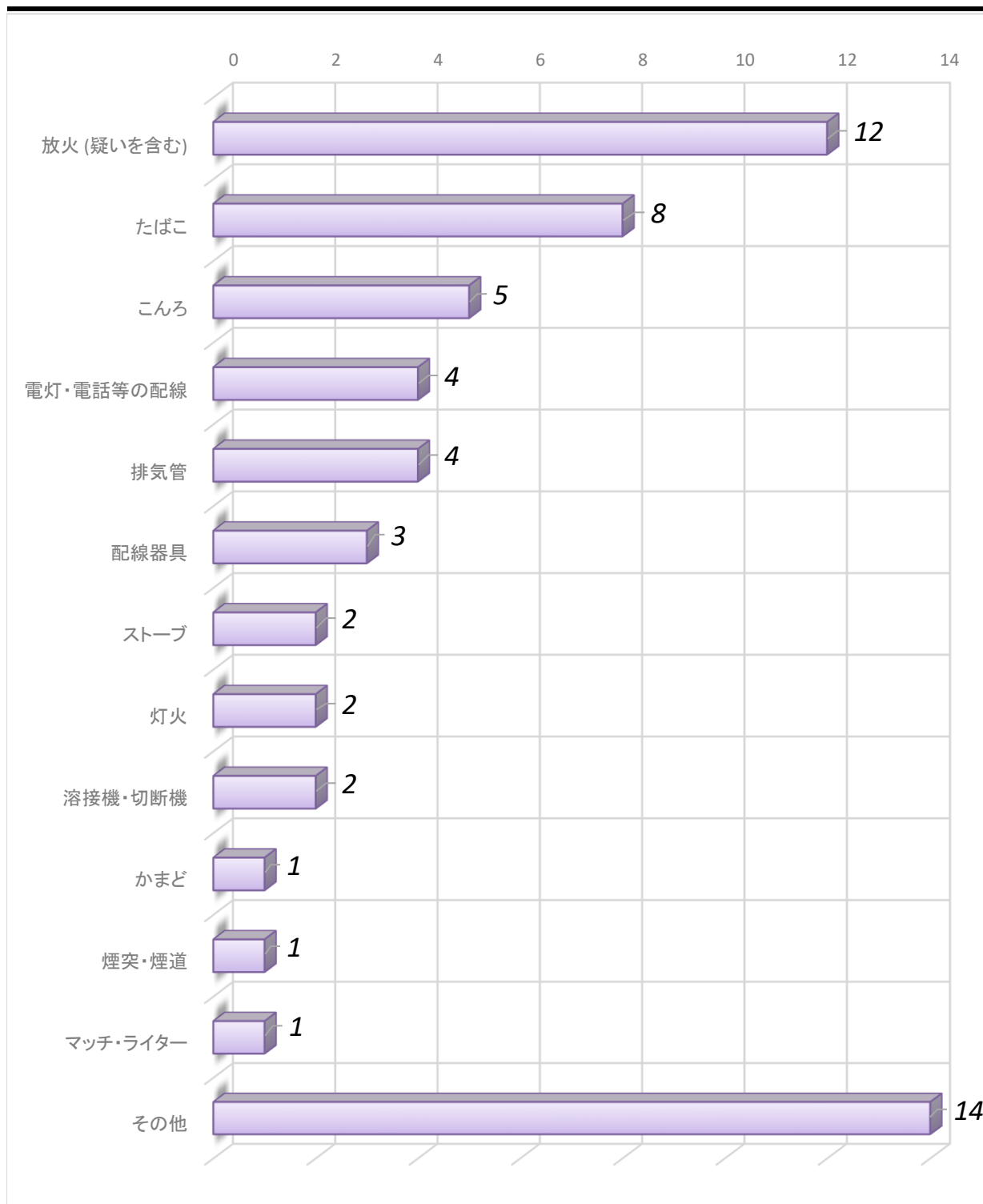
火災による死傷者調 (10年間)



火災による死者の実態

区 分		年 別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	
		総 数	3	6	2	4	5	
性 別	男		1	1	2	2	3	
	女		2	5		2	2	
年 齢 別	0歳～10歳					1		
	11歳～20歳		1					
	21歳～30歳		1	1	1			
	31歳～40歳			1		1		
	41歳～50歳			1			1	
	51歳～60歳			2				
	61歳～64歳		1					
	65歳～70歳					1		
経 過 別	71歳以上			1	1	1	4	
	自殺・自殺の巻添者						1	
	逃げ遅れ					1		
	出火後再進入							
	着衣着火					1	1	
	不明		3	6	2	2	3	
	用 途 別	専用住宅		1	4		2	2
		共同住宅						2
併用住宅				1				
車 両					1	2		
その他			2	1	1		1	

原因別火災件数



総計 59件

最近3カ年の主な火災原因

平成28年		平成29年		平成30年	
原因別	件数	原因別	件数	原因別	件数
放 火 (疑いを含む)	12 (14.8%)	こ ん ろ	11 (18.3%)	放 火 (疑いを含む)	12 (20.3%)
こ ん ろ	9 (11.1%)	た ば こ	8 (13.3%)	た ば こ	8 (13.6%)
た ば こ	9 (11.1%)	放 火 (疑いを含む)	6 (10.0%)	こ ん ろ	5 (8.5%)
ス ト ー ブ	6 (7.4%)	ス ト ー ブ	5 (8.3%)	電灯・電話等 の 配 線	4 (6.8%)
電灯・電話等 の 配 線	6 (7.4%)	電灯・電話等 の 配 線	3 (5.0%)	排 気 管	4 (6.8%)
灯 火	4 (4.9%)	電 気 装 置	3 (5.0%)	配 線 器 具	3 (5.1%)
排 気 管	3 (3.7%)	煙 突 ・ 煙 道	3 (5.0%)	ス ト ー ブ	2 (3.4%)
電 気 機 器	2 (3.3%)	灯 火	1 (1.7%)	灯 火	2 (3.4%)
火 災 件 数	81	火 災 件 数	60	火 災 件 数	59

査察対象物別火災状況

対象物の区分 (項)		区 分	火 災	比 率 (%)	焼損床面積 (㎡)	損 害 額 (千円)	
査 察 対 象 物	(1)	イ	劇場・映画館等				
		ロ	公会堂・集会場				
	(2)	イ	キャバレー・カフェ等				
		ロ	遊技場等				
		ハ	性風俗関連店舗等				
	(3)	イ	カラオケボックス等				
		ロ	料理店等				
	(4)	イ	飲食店	1	1.7%		5
		ロ	百貨店・店舗等				
	(5)	イ	旅館・ホテル等				
		ロ	下宿・共同住宅等	7	11.9%	114	8,474
	(6)	イ	病院・診療所等				
		ロ	老人保健施設・有料老人ホーム等				
		ハ	老人デイサービス・保育所等				
		ニ	幼稚園・特別支援学校				
	(7)	イ	小・中学校				
		ロ	高等学校				
		ハ	大学				
		ニ	各種学校等				
	(8)		図書館・博物館等				
(9)	イ	蒸気・熱気浴場等					
	ロ	上記以外の公衆浴場					
(10)		車両の停車場等					
(11)		神社・寺院・教会等					
(12)	イ	工場・作業場	3	5.1%		5,103	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					
(13)	イ	自動車車庫・駐車場					
	ロ	格納庫					
(14)		倉庫					
(15)		その他の事業場	2	3.4%	182	9,121	
(16)	イ	複合用途防火対象物(特定)					
	ロ	複合用途防火対象物(非特定)					
(17)		文化財					
(19)		林野					
(20)	イ	船舶					
	ロ	車両					
		計	13	22.0%	296	22,703	
その他		住宅	25	42.4%	246	25,084	
		その他の建物	2	3.4%	40	1,922	
		屋外の物件	10	16.9%		107	
		船舶					
		車両	9	15.3%		395	
		林野					
		計	46	78.0%	286	27,508	
総 数			59	100%	582	50,211	

自治体消防発足以降の火災状況

年別	区分	火災件数	建物火災 件 数	焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)	建物火災1件当 りの焼損床面積 (㎡)	死傷者	
							死 者	傷 者
昭和 23 年		71	66	11,748	47,819	178.0	1	7
〃 24 〃		68	64	4,758	15,052	74.3	0	2
〃 25 〃		96	85	4,938	24,878	58.1	5	5
〃 26 〃		80	69	2,343	17,731	34.0	0	1
〃 27 〃		97	87	6,162	35,629	70.8	8	14
〃 28 〃		91	79	2,609	22,503	33.0	4	4
〃 29 〃		186	140	7,329	69,907	52.4	0	9
〃 30 〃		131	109	3,291	22,803	30.2	10	16
〃 31 〃		161	116	3,287	45,634	28.3	6	10
〃 32 〃		115	96	1,576	24,024	16.4	2	6
〃 33 〃		132	97	4,814	54,354	49.6	5	34
〃 34 〃		113	89	2,847	25,685	32.0	2	13
〃 35 〃		91	64	3,276	33,996	51.2	9	21
〃 36 〃		108	93	4,164	42,318	44.8	5	8
〃 37 〃		74	64	1,983	14,833	31.0	1	12
〃 38 〃		68	57	2,228	11,229	39.1	3	10
〃 39 〃		74	63	2,283	21,976	36.2	7	11
〃 40 〃		88	65	3,455	26,969	53.2	5	10
〃 41 〃		65	54	1,784	12,674	33.0	2	21
〃 42 〃		73	58	5,700	152,364	98.3	3	11
〃 43 〃		83	69	3,551	42,522	51.5	2	32
〃 44 〃		82	67	4,803	91,744	71.7	5	28
〃 45 〃		105	77	5,329	205,322	69.2	0	21
〃 46 〃		107	78	1,754	55,162	22.5	4	10
〃 47 〃		147	101	4,560	123,691	45.1	11	37
〃 48 〃		147	110	3,154	77,407	28.7	4	24
〃 49 〃		209	153	4,214	197,338	27.5	11	43
〃 50 〃		226	152	2,869	52,189	18.9	5	23
〃 51 〃		228	127	6,357	148,146	50.1	7	25
〃 52 〃		163	120	3,610	112,588	30.1	6	26
〃 53 〃		165	106	6,203	170,890	58.5	9	29
〃 54 〃		105	76	1,624	86,859	21.4	4	16
〃 55 〃		122	89	2,147	118,220	24.1	5	13
〃 56 〃		121	88	2,179	145,300	24.8	5	27
〃 57 〃		103	70	1,911	161,446	27.3	7	18
〃 58 〃		155	106	3,793	227,247	35.8	8	24
〃 59 〃		108	78	2,641	289,274	33.9	7	12
〃 60 〃		125	93	2,552	113,688	27.4	9	32
〃 61 〃		131	91	1,992	132,037	21.9	6	18
〃 62 〃		118	71	2,417	105,326	34.0	2	18
〃 63 〃		117	83	5,240	193,804	63.1	10	12

年別	区分	火災件数	建物火災 件数	焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)	建物火災1件当 りの焼損床面積 (㎡)	死傷者	
							死者	傷者
平成	元 年	133	82	2,175	75,395	26.5	5	21
〃	2 〃	109	68	1,196	64,433	17.6	6	16
〃	3 〃	121	63	2,743	82,346	43.5	3	10
〃	4 〃	98	59	1,891	100,490	32.1	9	15
〃	5 〃	106	70	2,927	99,017	41.8	9	23
〃	6 〃	87	58	4,915	208,992	84.7	8	21
〃	7 〃	89	72	5,281	221,496	73.3	1	10
〃	8 〃	112	68	1,827	59,536	26.9	6	15
〃	9 〃	121	79	2,789	199,316	35.3	7	27
〃	10 〃	107	75	2,168	84,795	28.9	6	21
〃	11 〃	91	70	3,178	91,393	45.4	5	22
〃	12 〃	76	50	1,669	57,568	33.4	7	26
〃	13 〃	90	59	1,506	46,682	25.5	4	19
〃	14 〃	85	51	1,631	44,811	32.0	6	18
〃	15 〃	90	65	1,986	49,681	30.6	7	34
〃	16 〃	91	67	3,483	97,562	52.0	8	25
〃	17 〃	73	61	2,496	50,063	40.9	7	19
〃	18 〃	93	65	2,471	46,600	38.0	3	27
〃	19 〃	120	71	2,112	45,012	29.7	4	21
〃	20 〃	141	69	2,029	113,406	29.4	8	31
〃	21 〃	122	75	2,976	96,949	39.7	8	48
〃	22 〃	71	46	772	34,537	16.8	4	22
〃	23 〃	93	60	1,359	27,527	22.7	7	31
〃	24 〃	72	45	1,155	23,873	25.7	4	16
〃	25 〃	67	47	1,377	33,120	29.3	3	22
〃	26 〃	90	54	3,090	33,616	57.2	3	17
〃	27 〃	60	41	926	31,766	22.6	6	14
〃	28 〃	81	53	1,060	83,018	20.0	2	19
〃	29 〃	60	49	426	13,754	8.7	4	11
〃	30 〃	59	40	582	50,211	14.6	5	15

立入検査・防火訪問

区分	世帯数等	実施回数
一般家庭	141,807世帯	27,956回

区分	対象物数	立入検査回数
劇場・映画館等	9	7
公会堂・集会場	172	89
キャバレー・カフェ等	1	1
遊技場等	28	23
性風俗関連店舗等		
カラオケボックス等	7	5
料理店等	1	1
飲食店	295	115
百貨店・店舗等	447	200
旅館・ホテル等	169	116
下宿・共同住宅等	4,292	1,215
病院・診療所等	223	104
老人保健施設・有料老人ホーム等	142	127
老人デイサービス・保育所等	210	119
幼稚園・特別支援学校	29	8
小・中・高・大学・各種学校等	188	81
図書館・博物館等	10	6
蒸気・熱気浴場等	2	1
上記以外の公衆浴場	23	8
車両の停車場等	4	2
神社・寺院・教会等	157	46
工場・作業場	826	295
映画スタジオ・テレビスタジオ	2	
自動車車庫・駐車場	108	27
格納庫	2	
倉庫	638	153
その他の事業場	693	218
複合用途防火対象物(特定)	705	357
複合用途防火対象物(非特定)	384	137
文化財	11	10
危険物許可施設	905	559
合計	10,683	4,030

講習実施状況

講習区分	講習回数		修了証交付者数		備考
	30年度	延べ回数	30年度	延べ人数	
甲種防火管理新規講習	4回	189回	290人	21,130人	昭和36年度以降
甲種防火管理再講習	1回	15回	56人	598人	平成17年度以降
防火管理者上級講習	0回	10回	0人	789人	昭和60年度以降
防災管理新規講習	1回	10回	13人	184人	平成21年度以降
自衛消防業務追加講習	0回	2回	0人	90人	平成21年度以降
防火・防災管理再講習	1回	4回	7人	19人	平成26年度以降

建築同意調

種別 月別	新築		増築		改築		その他		計	
	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
4	26	28,912.22	5	1,073.29			2	1,010.05	33	30,995.56
5	22	10,606.02	8	4,834.82			4	983.92	34	16,424.76
6	27	9,129.05	5	13,527.81					32	22,656.86
7	24	6,614.13	3	2,867.14					27	9,481.27
8	24	12,517.23	1	93.67			2	2,219.13	27	14,830.03
9	24	7,010.34	1	232.00			2	2,099.77	27	9,342.11
10	28	28,238.63	3	447.04			1	831.52	32	29,517.19
11	28	19,113.54	1	19.10					29	19,132.64
12	21	21,191.11	2	1,648.79			3	1,324.18	26	24,164.08
1	15	24,660.36	4	4,977.59	1	84.47			20	29,722.42
2	24	18,391.97	2	844.11			2	1,368.55	28	20,604.63
3	24	13,556.51	8	495.00			4	1,678.07	36	15,729.58
総数	287	199,941.11	43	31,060.36	1	84.47	20	11,515.19	351	242,601.13

業態別同意調

種 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
専 用 住 宅	6	1	3	2	4	2	1	3	5	2	1	2	32
劇 場 ・ 映 画 館 等													
公 会 堂 ・ 集 会 場	1							1				1	3
キャバレー・カフェー等													
遊 技 場 等													
性 風 俗 関 連 店 舗 等													
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等													
料 理 店 等													
飲 食 店	2		1	1		1	1	1	1		1		9
百 貨 店 ・ 店 舗 等	3	2	1	2	1	2			2	2	3	1	19
旅 館 ・ ホ テ ル 等			1	1	1		2	1	1	1	1		9
下 宿 ・ 共 同 住 宅 等	5	5	3	4	4	5	5	4	1	2	6	4	48
病 院 ・ 診 療 所 等		2	1			1				1			5
老人保健施設・有料老人ホーム等		1		2									3
老人デイサービス・保育所等		2	2		1	1	1		3	3	2	2	17
幼稚園・特別支援学校													
小・中・高・大学・各種学校等		2										1	3
図 書 館 ・ 博 物 館 等													
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等													
上 記 以 外 の 公 衆 浴 場		1					1						2
車 両 の 停 車 場 等													
神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等	1												1
工 場 ・ 作 業 場		1	2	1	1	1		1	1		1		9
映画スタジオ・テレビスタジオ													
自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場					1								1
格 納 庫													
倉 庫		1	1		2				1	2		2	9
そ の 他 の 事 業 場	2	3		2	2		1			1		2	13
複合用途防火対象物（特定）	3	3		1			3	2	3	2	1	5	23
複合用途防火対象物（非特定）		2	1	1	1	2	2		1	3		3	16
文 化 財													
危 険 物 許 可 施 設													
工 作 物 ・ そ の 他	10	8	16	10	9	12	15	16	7	1	12	13	129
総 数	33	34	32	27	27	27	32	29	26	20	28	36	351

防火対象物業態別調

平成30年(2018年)12月31日現在

種別	管区別		北消防署					北署計	東消防署					東署計	総計			
	本部指導課	本部計	警備	亀本	末広	大縄	桔梗		警備	的場	南茅部	本通	小安			日ノ浜		
(1)項	イ	劇場・映画館等			1			1	1	4					5	5		
	ロ	公会堂・集会場			1			1	7						8	9		
(2)項	イ	キャバレー・カフェ等					1	1								1		
	ロ	遊技場等				1	2	16	3	3	1	3			10	26		
	ハ	性風俗関連店舗等																
	ニ	カラオケボックス等						2		3		2			5	7		
(3)項	イ	料理店等			1			1								1		
	ロ	飲食店	4	4	1	1		2		3		2			5	7		
(4)項		百貨店・店舗等						2		3		2			5	7		
(5)項	イ	旅館・ホテル等	75	75	1	8	3	12	3	3	1	5	1	2	15	102		
	ロ	下宿・共同住宅等	89	89	1	29	17	47	5	5	1	18	2	2	33	169		
(6)項	イ	病院・診療所等			3	7	4	3	12	29	5	13	1	12	2	33	62	
	ロ	老人保健施設・有料老人ホーム等			21	25	13	20	27	106	20	48	3	43	1	2	117	223
	ハ	老人デイサービス・保育所等			6	12	7	12	16	53	24	10	3	25	4	3	69	122
	ニ	幼稚園・特別支援学校			7	14	8	12	24	65	26	10	3	27	8	3	77	142
(7)項		小・中・高・大学・各種学校等			6	13	8	10	8	45	14	20	1	18		1	54	99
					11	23	9	16	28	87	43	38	1	35	5	1	123	210
(8)項		図書館・博物館等			5	3	3	1	2	14	3	3		2	1		9	23
					6	3	3	1	3	16	6	3		3	1		13	29
(9)項	イ	蒸気・熱気浴場等			10	8	5	4	10	37	15	18	6	17	6	3	65	102
	ロ	上記以外の公衆浴場			13	42	8	4	20	87	21	29	8	31	8	4	101	188
(10)項		車両の停車場等				4	1		5		3	1			1	5	10	
						4	1		5		3	1			1	5	10	
(11)項	イ	蒸気・熱気浴場等			1			1	2								2	
	ロ	上記以外の公衆浴場			1	3	1	1	4	10	3	2		4		9	19	
(12)項		車両の停車場等	1	1	1	4	1	1	4	11	4	2		5		11	23	
(13)項		車両の停車場等				2		1	3		1					1	4	
						2		1	3		1					1	4	
(14)項		神社・寺院・教会等			3	14	19	16	3	55	8	23	2	10	10	5	58	113
					6	17	27	23	3	76	10	34	2	14	11	10	81	157
(15)項	イ	工場・作業場			7	17	2		5	31	7	6	1	1		2	17	48
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ			102	201	94	65	128	590	57	83	28	30	18	20	236	826
(16)項	イ	自動車車庫・駐車場			1				2	3							3	
	ロ	格納庫	11	11	14	6	4	8	18	50	15	26	1	2	2	1	47	108
(17)項		倉庫			1	2		3	7	13							13	
			1	1	54	110	64	87	180	495	37	32	23	21	15	14	142	638
(18)項		その他の事業場			1	1												
			3	3	81	88	70	92	79	410	54	127	23	45	16	15	280	693
(19)項	イ	複合用途防火対象物(特定)	19	19	52	47	29	58	43	229	23	110	5	61	3	4	206	454
	ロ	複合用途防火対象物(非特定)	18	18	87	72	55	88	55	357	36	163	9	99	18	5	330	705
(20)項		文化財			1	1					4	9	5	6		1	25	47
			1	1	48	70	22	50	32	222	18	75	10	56	2	161	384	
(21)項		文化財					5		5								5	
							9		9		1	1				2	11	
総数			96	96	227	282	195	254	186	1,144	232	555	49	343	45	44	1,268	2,507
			131	131	1,193	1,583	671	895	967	5,309	786	1,667	153	1,501	131	100	4,338	9,778

※上段は防火管理が必要な対象物(敷地単位)、下段は消防用設備等の設置・管理が必要な対象物(棟単位)

用途別中高層建築物調べ（４階以上）

平成30年（2018年）12月31日現在

		4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	17階	18階	19階	合計	
1項	イ	劇場・映画館等	1	1	1														3
	ロ	公会堂・集会場	2	1															3
2項	イ	キャバレー・カフェー等																	
	ロ	遊技場等			1	1													2
	ハ	性風俗関連店舗等																	
3項	イ	料理店等																	
	ロ	飲食店	7	11				1											19
4項		百貨店・店舗等	3	2	1	1		1											8
5項	イ	旅館・ホテル等	19	8	5	7	5	2	7	3	3	4	1						64
	ロ	下宿・共同住宅等	506	140	31	39	30	14	26	20	1	2	5	3			3		820
6項	イ	病院・診療所等	12	6	7	3	1												29
	ロ	老人保健施設 有料老人ホーム等	10	3	2														15
	ハ	老人デイサービス 保育園等	6	2	1	3													12
	ニ	幼稚園 特別支援学校																	
7項		小・中・高・大学・ 各種学校等	21	4	2	1		1											29
8項		図書館・博物館等	1																1
9項	イ	蒸気・熱気浴場等																	
	ロ	上記以外の公衆浴場																	
10項		車両の停車場等																	
11項		神社・寺院・教会等	2																2
12項	イ	工場・作業場	9	2	1														12
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ																	
13項	イ	自動車車庫・駐車場	2	1		1													4
	ロ	格納庫																	
14項		倉庫	3	1															4
15項		その他の事業場	59	22	10	12	7	5	2										117
16項	イ	複合用途防火対象物（特定）	63	35	21	14	15	4	5			3	2	1	1			1	165
	ロ	複合用途防火対象物（非特定）	29	14	8	1	3	2											57
一般			1																1
合計			756	254	91	83	61	30	40	23	4	9	8	4	1		3	1	1368

広 報 宣 伝

区 分	回 数
消防広報車等による拡声広報	380 回
一日消防署長	1 回
一日消防官	1 回

少年消防クラブ結成状況

区 分 学 校 名	ク ラ ブ 員 数										担 当 教 員	備 考
	小学 1年	〃 2年	〃 3年	〃 4年	〃 5年	〃 6年	中学 1年	〃 2年	〃 3年	計		
北 星 小 学 校	23	17	16	17	23	13				109	1	昭和 26 年 3 月 21 日結成 (昭和 63 年 4 月巴小と若松小統合)
鱒 川 小 中 学 校	2	1	7	3	3	2				18	1	昭和 47 年 11 月 10 日結成
総 数	25	18	23	20	26	15				127	2	

婦人防火クラブ結成状況

名 称	ク ラ ブ 員 数	備 考
本 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	9	昭和 61 年 10 月 20 日結成
桔 梗 婦 人 防 火 ク ラ ブ	11	昭和 61 年 10 月 20 日結成
総 数	20	

火災予防運動実施状況

区 分	期 間	行 事 の 概 要
春 火 災 予 防 運 動	4 月 20 日 ～ 4 月 30 日	1 広報活動 市内一円 2 消防だより 15,257 枚, ポスター1,062 枚 3 一日消防官 4 名 4 自衛消防訓練, 映写会, 防火講話 5 甲種防火管理新規講習 69 名
秋 火 災 予 防 運 動	10 月 15 日 ～ 10 月 31 日	1 広報活動 市内一円 2 防火ポスター・絵画コンクール 3 消防だより 12,699 枚, ポスター1,099 枚 4 一日消防署長 5 自衛消防訓練, 映写会, 防火講話 6 甲種防火管理新規講習 68 名
歳 末 火 災 特 別 警 戒	12 月 1 日 ～ 12 月 31 日	1 広報活動 全市一円 2 巡ら警戒 全市一円 3 デパート, 物品販売店舗等

危険物安全週間実施状況

期 間	行 事 の 概 要
6 月 3 日 ～ 6 月 9 日	1 危険物製造所等の立入検査 2 危険物屋外タンク貯蔵所の消防訓練

毎月21日「防火の日」活動状況

防火の日	立看板掲出, 車両・防災無線による広報
自主防火訓練	40回
防火講話と映写会	30回

自主防火活動推進状況調

対象物名	防火講話・映写会等を実施したもの		消火訓練・防火訓練等を実施したもの		計	
	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員
町会関係	25	694	82	1,763	107	2,457
店舗関係	50	1,259	185	3,942	235	5,201
旅館・ホテル・共同住宅	99	1,406	227	4,137	326	5,543
病院・福祉施設・幼稚園等	401	26,029	1,091	55,254	1,492	81,283
学校関係	137	25,798	236	63,889	373	89,687
工場・作業場	8	445	27	1,462	35	1,907
官公庁・その他	95	3,091	316	8,781	411	11,872
身障者団体等を対象	1	4	3	12	4	16
総数	816	58,726	2,167	139,240	2,983	197,966

消防協力団体活動状況（年間実施行事）

函館消防安全協会

435 会員

平成24年1月24日、防火管理に万全を期すとともに、自衛消防組織を強化するなど事業施設の安全確保はもとより、広く火災予防思想の普及啓発に寄与してきた「函館防火協会」、危険物施設の災害根絶を期し、地域防災の推進に寄与してきた「函館危険物安全協会」、防火対象物に対する消防用設備等の適正な設置・維持管理を通じて、火災予防の推進に寄与してきた「函館消防設備協会」、そして防災製品の普及啓発を通じて火災予防の推進に寄与してきた「函館防災推進協会」の消防外郭4協会が、効率的な活動を展開する趣旨のもと発展的に統合し「函館消防安全協会」が設立されました。

会報の発行 図書等購入・斡旋	会報第7号 防火ポスター等の購入、配付 危険物関係標識・定期点検表の斡旋
研修事業	事業所新規採用者を対象とした防火・防災研修会を実施 火災事例に基づく防火に関する研修会を実施 危険物取扱者試験準備講習会を実施
防火広報活動	春・秋の火災予防運動行事、予防広報行事等の賛助 防火ポスター・絵画コンクールへの後援 消防音楽隊・消防団町火消しの後援
その他	婦人防火クラブの賛助 各種試験・講習の案内 ホームページの更新 消防法令改正など消防情報の提供

危険物施設数・許可等処理件数

区分	施設数	処 理 件 数															仮貯蔵承認	仮取扱承認		
		許可		完成検査		完成検査				予防規程認可	仮使用承認	届 出								
		設置	変更	設置	変更	基礎地盤	水圧	水張	溶接部			譲渡引渡	品名数量倍数変更	廃止	保安監督者選任解任	名称変更等			管理者選任等	使用休止・再開
製造所	6	3		3						3	1						2			
貯蔵所	屋内	54										1				5	13	1		
	屋外タンク	58	1							1	1	3	1	3	10	21	3			
	屋内タンク	33	1		1						1					7				
	地下タンク	265	1	3	1	4				5	1	5		9	4	68	2	1		
	簡易タンク	1																		
	移動タンク	229	10	12	9	11						6	1	14		26	1			
	屋外	6	1							1						4				
取扱所	給油	75		18		17				12	17		1	1	12	12			1	
		43		2		2				2					10	21				
	第一種販売	11																		
	第二種販売	2																		
	移送	3		1		1										1				
	一般	34		1		1					1	1			5	12			1	
	85	1	2	1	2				4		3	1	6	7	23	3				
総数	905	13	44	11	42				28	22	19	4	33	53	210	10	3		7	

危険物許可数量調(1) (市内全許可施設)

許可区分	施設数	類別	品名	数量	
製造所	6	第4類	特殊引火物	2.83 kl	
		〃	第1石油類	8.50 kl	
		〃	第1石油類(水溶性)	6.30 kl	
		〃	アルコール類	8.16 kl	
		〃	第2石油類(水溶性)	1.003 kl	
		〃	第3石油類	31.40 kl	
		〃	第4石油類	0.42 kl	
貯蔵	屋内	第4類	特殊引火物	3.72 kl	
		〃	第1石油類	61.49 kl	
		〃	第1石油類(水溶性)	2.22 kl	
		〃	アルコール類	33.88 kl	
		〃	第2石油類	393.28972 kl	
		〃	第2石油類(水溶性)	142.15 kl	
		〃	第3石油類	130.72973 kl	
		〃	第3石油類(水溶性)	17.706 kl	
	〃	第4石油類	115.46 kl		
	〃	第6類	硝酸	300.00 kg	
	屋外タンク	58	第4類	第1石油類	700.00 kl
			〃	第2石油類	6,742.00 kl
			〃	第3石油類	5,978.725 kl
	屋内タンク	33	第4類	第2石油類	48.26 kl
〃			第3石油類	229.79 kl	
地下タンク	265	第4類	第1石油類	10.00 kl	
		〃	第1石油類(水溶性)	10.00 kl	
		〃	アルコール類	32.50 kl	
		〃	第2石油類	3,741.20 kl	
		〃	第3石油類	2,824.95 kl	
		〃	第4石油類	50.00 kl	
簡易タンク	1	第4類	第1石油類	0.597 kl	
		〃	第2石油類	0.597 kl	
移動タンク	229	第4類	第1石油類	157.511 kl	
		〃	第2石油類	888.75 kl	
		〃	第3石油類	24.93 kl	
		〃	第3石油類(水溶性)	8.929 kl	
屋外	6	第4類	第2石油類	21.00 kl	
		〃	第3石油類	42.00 kl	
		〃	第4石油類	114.00 kl	

取 扱 所	給 油	営業用	75	第 4 類 " " "	第 1 石油類 第 2 石油類 第 3 石油類 第 4 石油類	2,794.404 kℓ 2,351.22 kℓ 89.37 kℓ 98.50 kℓ			
		上記以外	43	第 4 類 " " "	第 1 石油類 第 2 石油類 第 3 石油類 第 4 石油類	26.311 kℓ 1,058.418 kℓ 21.772 kℓ 2.17 kℓ			
	第一種販売	11	第 4 類 " " " " " "	特殊引火物	0.002 kℓ				
				第 1 石油類	6.917 kℓ				
				第 1 石油類(水溶性)	0.002 kℓ				
				アルコール類	7.722 kℓ				
				第 2 石油類	22.761 kℓ				
	第二種販売	2	第 4 類 "	第 2 石油類(水溶性)	0.4456 kℓ				
				第 3 石油類	6.60 kℓ				
				第 3 石油類(水溶性)	0.0483 kℓ				
移送	3	第 4 類 " "	第 4 石油類	0.002 kℓ					
			第 1 石油類 第 2 石油類	12.40 kℓ 13.28 kℓ					
一 般	配管供給施設	34	第 4 類	(第 1 石油類) (第 2 石油類) (第 3 石油類)	5,746.00 kℓ				
	上記以外	85	第 4 類 " " "	第 2 石油類	146.55 kℓ				
				第 1 石油類 第 2 石油類 第 3 石油類 第 4 石油類	58.8272 kℓ 1,382.98905 kℓ 518.1332 kℓ 52.565 kℓ				
種別	品名	総数	905	製造所	6	貯蔵所	646	取扱所	253
総 数	第4類	特殊引火物	6.552 kℓ	2.83 kℓ	3.72 kℓ	0.002 kℓ			
	"	第 1 石油類	3,836.9572 kℓ	8.50 kℓ	929.598 kℓ	2,898.8592 kℓ			
	"	第 1 石油類(水溶性)	18.522 kℓ	6.30 kℓ	12.22 kℓ	0.002 kℓ			
	"	アルコール類	82.262 kℓ	8.16 kℓ	66.38 kℓ	7.722 kℓ			
	"	第 2 石油類	16,810.31477 kℓ		11,835.09672 kℓ	4,975.21805 kℓ			
	"	第 2 石油類(水溶性)	143.5986 kℓ	1.003 kℓ	142.15 kℓ	0.4456 kℓ			
	"	第 3 石油類	9,904.39993 kℓ	31.40 kℓ	9,231.12473 kℓ	635.8752 kℓ			
	"	第 3 石油類(水溶性)	26.6833 kℓ		26.635 kℓ	0.0483 kℓ			
	"	第 4 石油類	433.117 kℓ	0.42 kℓ	279.46 kℓ	153.237 kℓ			
第6類	硝酸	300.00 kg		300.00 kg					

危険物許可数量調(2) (油槽所)

許可区分	施設数	品名・数量				
		第一石油類	第二石油類	第三石油類	第四石油類	計
屋内貯蔵所	7		2.5 kℓ	2.0 kℓ	8.0 kℓ	12.5 kℓ
屋外タンク貯蔵所	23	700.0 kℓ	4,160.0 kℓ	4,553.0 kℓ		9,413.0 kℓ
地下タンク貯蔵所	4		294.0 kℓ	196.0 kℓ		490.0 kℓ
一般取扱所	ローリー詰	3	50.0 kℓ	300.0 kℓ	170.0 kℓ	520.0 kℓ
	容器詰	1		16.0 kℓ		16.0 kℓ
	その他	1			8.0 kℓ	8.0 kℓ
移送取扱所	3	(第1石油類～第3石油類 5,746.0kℓ)				(5,746.0kℓ)
総数	42	750.0 kℓ	4,772.5 kℓ	4,921.0 kℓ	16.0 kℓ	10,459.5 kℓ

※ 総数には移送取扱所欄の()内数字を含まない。

※ 品名例示 第1石油類とはアセトンおよびガソリン等をいう。第2石油類とは灯油および軽油等をいう。

第3石油類とは重油およびクレオソート油等をいう。第4石油類とはギヤー油およびシリンダー油等をいう。

少量危険物等施設数調

施設 件 数	区 分	総 数
	少量危険物貯蔵取扱所	7,552
	指定可燃物貯蔵取扱所	186

少量危険物貯蔵・取扱い数量調

施設数	類別	品 名	数 量
51	第4類	第 1 石 油 類	4.183 kℓ
21	〃	ア ル コ ー ル 類	3.258 kℓ
6,579	〃	第 2 石 油 類	3,306.657 kℓ
837	〃	第 3 石 油 類	851.512 kℓ
64	〃	第 4 石 油 類	128.668 kℓ

指定可燃物貯蔵・取扱い数量調

施設数	品 名		数 量
3	綿 花 類		16,000 kg
7	ぼろおよび紙くず		931,200 kg
3	糸 類		89,800 kg
7	再 生 資 源 燃 料		1,032,900 kg
4	可 燃 性 固 体 類		66,852 kg
54	可 燃 性 液 体 類		31,750 m ³
32	木材加工品および木くず		83,167 m ³
21	合 成 樹 脂 類	発泡させたもの	66,865 m ³
55		その他のもの	2,311,581 kg